

**Dell C2422HE**  
**Dell C2722DE**  
**Dell C3422WE 曲面**  
**ビデオ会議用モニター**  
**ユーザーガイド**

モデル: C2422HE/C2722DE/C3422WE  
規制モデル: C2422HEt/C2722DEt/C3422WEt



- **注釈:**注釈には、コンピュータをより有効に使用するために役立つ重要な情報が示されています。
- △ **注意:**注意には、指示に従わなかった場合に起こり得るハードウェアへの損傷またはデータの損失が示されています。
- ⚠ **警告:**警告には、物的損害、身体への傷害、または死亡の可能性が示されています。

**Copyright © 2020-2021 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。** Dell, EMC およびその他の商標は Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

Dell Inc. から書面による許可を得ることなく、これらの資料をいかなる方法であれ複製することは固く禁じられています。

本文書で 사용되는商標: Dell および DELL のロゴは Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。ENERGY STAR は、米国環境保護庁の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、Dell Inc. は本製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR のガイドラインを満たしていると判断しました。

本書では、その他の商標および商品名を使用して、その商標および名称に対する正当な資格を持つ事業者またはその製品を指す場合があります。Dell Inc. は、自社以外の商標および商品名に対する所有権をすべて放棄します。

# 目次

安全に関する注意事項	6
モニターについて	7
パッケージの内容	7
製品の特徴	8
部品とコントロールを識別する	10
前面図	10
背面図	12
底面図	13
モニターの仕様	15
解像度の仕様	17
プリセット表示モード	17
DP マルチストリームトランスポート (MST) モード	19
USB-C マルチストリームトランスポート (MST) モード	19
ユニファイドコミュニケーション (UC) プラットフォーム互換性リスト	20
電氣的仕様	21
ウェブカメラ - マイクロフォン仕様	22
スピーカー仕様	22
物理的特徴	22
環境特性	24
ピンの割当	25
ドライバーのインストール	31
プラグアンドプレイ	33
LCD モニターの品質とピクセルポリシー	33
エルゴノミクス	34
ディスプレイの取り扱いと移動	36
メンテナンスガイドライン	37
モニターのお手入れ	37



<b>モニターを設置する</b> . . . . .	<b>38</b>
スタンドを取り付ける . . . . .	38
傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する . . . . .	41
傾斜、回転、垂直延長調整機能 . . . . .	41
ディスプレイを回転させる (C2422HE/C2722DE のみ) . . . . .	42
回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する (C2422HE/ C2722DE のみ) . . . . .	43
モニターのウェブカメラを操作する . . . . .	44
モニターを接続する . . . . .	45
Dell電源ボタン同期 (DPBS) . . . . .	49
DPBS用の初回時の接続 . . . . .	51
DPBS機能を使用する . . . . .	52
DPBS モードでの USB-C マルチストリーム転送 (MST) 機能 (C2422HE/C2722DE のみ) 用にモニターを接続する . . . . .	54
DPBS モードで USB-C 用にモニターを接続する . . . . .	55
ケーブルを整理する . . . . .	57
Kensington ロックを使用してモニターを固定する (オプション) . . . . .	57
モニタースタンドを取り外す . . . . .	58
壁取り付け (オプション) . . . . .	59
<b>モニターを操作する</b> . . . . .	<b>60</b>
モニターの電源を入れる . . . . .	60
ジョイスティックコントロールを使う . . . . .	60
背面パネルのコントロールを使用する . . . . .	61
OSDロック機能を使用する . . . . .	62
フロント-パネルボタン . . . . .	65
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使用する . . . . .	66
メニューシステムにアクセスする . . . . .	66
OSD 警告メッセージ . . . . .	83
最大解像度を設定する . . . . .	88
KVM USBスイッチの設定 . . . . .	89
自動KVMの設定 . . . . .	92
Windows Helloの設定 . . . . .	94
モニターのウェブカメラをデフォルト設定として設定する . . . . .	98
モニターのスピーカーをデフォルト設定として設定する . . . . .	102



<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>106</b>
セルフテスト.....	106
内蔵されている診断機能.....	107
よくある問題.....	108
製品に固有の問題.....	110
Microsoft® Teams® / Skype for Business® 固有の問題.....	118
ユニバーサル・シリアル・バス (USB) に固有の問題.....	120
<b>付録</b> .....	<b>121</b>
FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報.....	121
Dell へのお問い合わせ.....	121
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース.....	121



# 安全に関する注意事項

**⚠ 警告:** 本文書に指定されている記述以外の操作、調整、または手順をおこなった場合、衝撃や電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。

- ・ モニターは硬い表面に置き、取り扱いには注意してください。画面は壊れやすく、落としたり激しい打撃を受けたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で使用する AC 電源で動作するように、定格電圧になっていることを常に確認してください。
- ・ モニターは室温で保管してください。過度な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、モニターを車のトランクに置くことはしないでください。
- ・ 長期にわたってモニターを使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。

安全に関する注意事項情報については、安全、環境、規制に関する情報 (SERI) を参照してください。



# モニターについて

## パッケージの内容

モニターには、以下の表に示されているコンポーネントが同梱されています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell にお問い合わせください。詳細については [Dellへのお問い合わせ](#) をご覧ください。

 **注釈:**一部のコンポーネントはオプションであり、モニターに同梱されていない場合があります。国によっては、ご使用いただけない機能もあります。

	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース
	電源ケーブル (国によって異なります)
	DisplayPort ケーブル (DisplayPort から DisplayPort)
	USB 3.2 Gen1 タイプA - タイプB アップストリームケーブル



	USB タイプ C ケーブル (C - C)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クイックセットアップガイド</li> <li>・安全、環境および規制に関する情報</li> </ul>

## 製品の特徴

**Dell C2422HE/C2722DE/C3422WE** フラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LED バックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

- **C2422HE:** 60.47 cm (23.8 インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080 (16:9)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- **C2722DE:** 68.47 cm (27.0 インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 2560 x 1440 (16:9)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- **C3422WE:** 86.71 cm (34.14 インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 3440 x 1440 (21:9)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- ・ 99% sRGB カラーによる広視野角。
- **C2422HE/C2722DE:** 傾斜、回転、ピボット、垂直延長調整機能。
- **C3422WE:** 傾斜、回転、垂直延長調整機能。
- ・ 内蔵スピーカー (2 x 5 W)。
- ・ 取り外しできる台座スタンドと、Video Electronics Standards Association (VESA™) の 100mm 取り付け穴が柔軟な取り付けを実現。
- ・ 超薄型ベゼルにより、マルチモニター使用時に生じるベゼルの隙間を最小限に抑えて設置を容易にし、エレガントな視聴を実現します。
- ・ DP を使った広範囲にわたるデジタル接続が可能であるため、モニターを将来長く使用できます。
- ・ シングル USB タイプ C が、映像およびデータ信号を受信しながら、互換ノートパソコンに電源を供給。
- ・ USB-C および RJ45 ポートにより、1本のケーブルでネットワーク接続体験が可能です。
- ・ コンピュータが対応している場合、プラグアンドプレイ機能をサポート。
- ・ セットアップと画面の最適化を容易にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ・ 電源ボタンと OSD ボタンのロック機能。
- ・ セキュリティ固定スロット。
- **C2422HE/C2722DE:** スタンバイモードで  $\leq 0.3$  W。



- ◆ **C3422WE:**スタンバイモードで $\leq 0.5$  W。
- ・ C3422WE では Picture by Picture (PBP) 選択モードをサポートします。
- ・ ユーザーは C3422WE 上で PBP モードの USB KVM 機能を切り替えられます。
- ・ モニターには、Dell 電源ボタン同期 (DPBS) 機能が組み込まれており、モニターの電源ボタンからPCシステムの電源状態を操作できます。\*
- ・ 安心を提供するプレミアムパネル交換。
- ・ 危険なブルーライトの放出を最小限に抑えるちらつきのない画面で、目の快適さを最大限にまで高めます。
- ・ モニターには低ブルーライトパネルを採用。工場出荷時の状態にリセット/デフォルト設定モデルは TUV Rheinland (Hardware Solution) に適合しています。
- ・ 目がより快適な状態で視聴できるように、画面から放出される危険なブルーライト量を減らします。
- ・ モニターには目に見えるちらつきを解消するフリッカーフリー技術が採用されており、快適に視聴することができ、目の疲れや疲労を防ぎます。
- ・ Microsoft Teams® の認定を受けています。
- ・ Windows Hello® (顔認証) の認定を受けており、Microsoft Cortana® をサポートします。

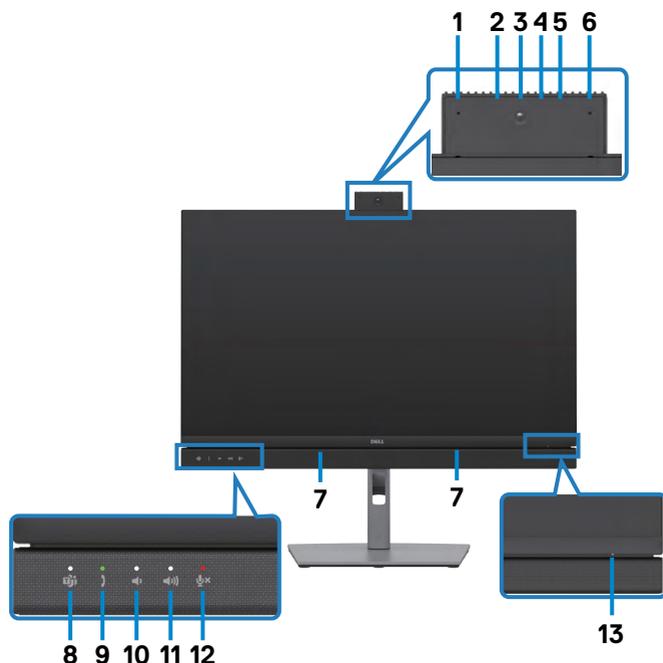
\* DPBS をサポートする PC システムは、Dell OptiPlex 7090/3090 Ultra プラットフォームとなります。

**⚠ 警告: モニターからの長時間にわたるブルーライトの放出により、目の疲労やデジタル眼精疲労など、目の損傷が生じることがあります。**



# 部品とコントロールを識別する

## 前面図



ラベル	説明	使用
1, 6	マイクロフォン	モニターのマイクロフォン（マイク）。ウェブカメラ＆マイクモジュールが飛び出すときには、マイクが有効になります。モジュールが内側に収納されているときには、マイクは無効になります。
3	ウェブカメラレンズ	あなたの画像をビデオ会議に送信します。ウェブカメラ＆マイクモジュールが飛び出すときには、ウェブカメラが有効になります。モジュールが内側に収納されているときには、ウェブカメラは無効になります。
2, 4	IR LED	赤外線（IR）のインジケーター。
5	ウェブカメラLEDインジケーター	ウェブカメラのインジケーター。ウェブカメラの使用中は白く点灯します。
7	内蔵スピーカー	オーディオ入力から音声を出力するためのものです。



8	TeamsボタンおよびLED	<p>Microsoft Teams®にサインインして実行中の場合、LEDが白く点灯します。</p> <p>Teamsからの通知があった場合には、LEDが点滅します。</p> <p>ボタンを短く押すと、Teams が開き、通知が表示されます。Teams アプリケーションにログイン済みで、バックグラウンドで動作していることを確かめてください。</p> <p><b>注意:</b> Teams ボタンが機能するためには、Teams アカウントは「Teams 専用」モードで提供または設定されている必要があります。テナントの管理者が「Teams 専用」モードへアカウントを設定できるはずですが。</p> <p><b>注意:</b> Teams ボタンは、Teams アプリケーションが「Teams 専用」モードの場合のみ機能します。設定は企業環境によって異なるため、モニターでTeams ボタンが機能しない可能性もあります。システム管理者へお問い合わせください。</p>
9	フックスイッチおよびLED	<p>Teams/Skypeからビジネス (SfB) 通話があった場合、LEDは緑色に点滅します。</p> <p>Teams/Skypeでビジネス (SfB) 通話中は、LEDが緑色に点灯します。</p> <p>短く押すと、通話を開始/終了します。</p> <p>長く押すと、通話を拒否します。</p>
10	音量ダウンおよびLED	<p>短く押すと、音量が2単位分下がります。</p> <p>音量を下げ続ける場合は、長押しします。</p>
11	音量アップおよびLED	<p>短く押すと、音量が2単位分上がります。</p> <p>音量を上げ続ける場合は、長押しします。</p>
12	マイクロフォンのミュート&LED	<p>ミュートを押して、マイクロフォンをミュート/ミュートを解除します。</p> <p>マイクがミュートになっている場合、またはウェブカメラ&amp;マイクモジュールが収納されている場合には、LEDは赤く点灯します。</p> <p>マイクが有効になっている場合およびミュートが解除された場合には、LEDは消灯します。</p>
13	電源LEDインジケータ	<p>ライトが白く点灯した場合、モニターの電源が入っており、正常に機能していることを示しています。白く点滅した場合には、モニターがスタンバイモードであることを示しています。</p>



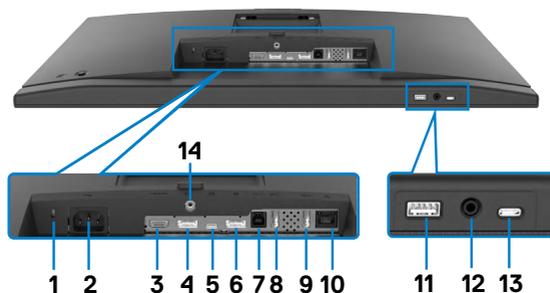
## 背面図



ラベル	説明	使用
1	VESA マウント用穴 (100 mm x 100 mm - 取り付けられた VESA カバーの後ろ)	VESA に対応した壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用して壁に取り付けたモニター。
2	規制ラベル	規制当局からの認可をリスト表示します。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
4	電源オン/オフボタン	モニターのオン・オフを切り替えます。
5	ジョイスティック	OSD メニューの操作に使用します。 詳細については、 <a href="#">モニターを操作する</a> を参照してください。
6	Mac アドレス、バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	Dell にテクニカルサポートを要請する際にはこのラベルを参照します。サービスタグは一意の英数字識別子であり、Dell のサービス技術者側でご利用のコンピュータ内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにするためのものです。
7	ケーブル管理スロット	ケーブルは、このスロットに通してまとめます。



## 底面図



ラベル	説明	使用
1	セキュリティ固定スロット	モニターをセキュリティケーブルロックで固定します(別売)。
2	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
3	HDMI ポート	コンピュータを HDMI ケーブルを使用して接続します。
4	DPコネクタ (イン)	コンピュータの DP ケーブルを接続してください。
5	USB タイプC アップストリーム/ DisplayPort	<p>USB タイプ C ケーブルを使用して、コンピュータを接続します。</p> <p>USB タイプ C ポートは高速の転送速度 (USB 3.2 Gen 1) を提供し、DP 1.2 (C2422HE/C3422WE) / DP 1.4 (C2722DE) を使用した代替モードでは、以下と PD 20 V/4.5 A、15 V/3 A、9 V/3 A、5 V/3 A をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ C2422HE の最大解像度は 1920 x 1080 (60 Hz 時)</li> <li>・ C2722DE の最大解像度は 2560 x 1440 (60 Hz 時)</li> <li>・ C3422WE の最大解像度は 3440 x 1440 (60 Hz 時)</li> </ul> <p><b>注釈:</b> USB タイプ C は、Windows 10 より以前の Windows バージョンではサポートされません。</p>
6	DPコネクタ (アウト) 	<p>MST (マルチストリームトランスポート) 対応モニター用の DP 出力。MST を有効にするには、「<a href="#">DP MST機能用モニターを接続する</a>」セクションの取扱説明を参照してください。</p> <p><b>注意:</b> ディスプレイポート出力コネクタを使用する場合には、ゴム製のプラグを取り外してください。</p> <p><b>注釈:</b> ポートは C2422HE/C2722DE 専用です。</p>



7	USB-B アップストリームポート	モニターからの USB ケーブルをコンピュータに接続します。ケーブルを接続後、モニターで USB ダウンストリームコネクタを使用できるようになります。
8,9,11	super speed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) (3)	USBデバイスを接続します。これらのポートは、コンピュータからモニターにUSBケーブル(タイプB対タイプA または タイプC対タイプC)を接続した後にのみ使用できます。 Port with  バッテリーアイコン付きのポートは、バッテリー充電Rev.1.2をサポートしています。
10	RJ-45 コネクタ	インターネットに接続します。コンピュータからモニターに USB ケーブル(タイプA-タイプB、またはタイプC-タイプC)を接続した後にのみ、RJ45 経由でインターネットを閲覧できます。
12	ヘッドホン用ジャック	HDMI、DisplayPort、または USB タイプC 音声チャンネルを介して、ヘッドホンまたはヘッドセットを再生オーディオに接続します。 <b>注釈:イヤフォンやヘッドホンからの音圧が高すぎると、聴覚障害や聴力損失を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤフォンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルも上昇します。</b>
13	USB タイプ C ダウンストリームポート	 アイコンが付いたポートは 5 V / 3 A に対応します。USBデバイスを接続します。これらのポートは、コンピュータからモニターにUSBケーブル(タイプB対タイプA または タイプC対タイプC)を接続した後にのみ使用できます。
14	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使用してスタンドをモニターに固定します(ネジは同梱されていません)。



## モニターの仕様

モデル	C2422HE	C2722DE	C3422WE
画面タイプ	Active matrix - TFT LCD		
パネルタイプ	面内切替技術		
アスペクト比	16:9	16:9	21:9
表示可能な画像寸法			
対角線	60.47 cm (23.8 インチ)	68.47 cm (27 インチ)	86.71 cm (34.14 インチ)
アクティブエリア			
水平	527.04 mm (20.75 インチ)	596.74 mm (23.49 インチ)	799.8 mm (31.49 インチ)
垂直	296.46 mm (11.67 インチ)	335.66 mm (13.22 インチ)	334.80 mm (13.18 インチ)
エリア	156246.28 mm <sup>2</sup> (242.18 インチ <sup>2</sup> )	200301.75 mm <sup>2</sup> (310.47 インチ <sup>2</sup> )	267773.04 mm <sup>2</sup> (415.05 インチ <sup>2</sup> )
ピクセルピッチ	0.2745(H) mm x 0.2745 (V) mm	0.2331 (H) mm x 0.2331 (V) mm	0.2325(H) mm x 0.2325(V) mm
1 インチあたりのピクセル数 (PPI)	92.56	108.79	109.68
視野角			
水平	178° (標準)		
垂直	178° (標準)		
輝度	250 cd/m <sup>2</sup> (標準)	350 cd/m <sup>2</sup> (標準)	300 cd/m <sup>2</sup> (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)		
曲率 (C3422WE のみ)	NA	NA	3800R (標準)
ディスプレイ画面のコーティング	フロント偏光子 (3H) ハードコーティングをアンチグレア処理		
バックライト	LED		
応答時間 (グレーからグレー)	5 ms (高速モード) 8 ms (ノーマルモード)	5 ms (高速モード) 8 ms (ノーマルモード)	5 ms (高速モード) 8 ms (ノーマルモード)
色深度	167.8 万色	167.8 万色	10 億 7,000 万色 <sup>1</sup>
色域 <sup>2</sup>	99% sRGB		



接続性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 x DP 1.2 (HDCP1.4)</li> <li>・1 x HDMI1.4 (HDCP1.4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 x DP 1.4 (HDCP1.4)</li> <li>・1 x HDMI1.4 (HDCP1.4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 x DP 1.2 (HDCP2.2)</li> <li>・1 x HDMI2.0 (HDCP2.2)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 x USB タイプB (USB 3.2 Gen 1アップストリームポート)</li> <li>・1 x USB タイプC (DisplayPort 1.4、USB 3.2 Gen 1アップストリームポート、最大90Wの電力配給PDを備えた代替モード)</li> <li>・1 x USB タイプC ダウンストリームポート(15W)、USB 3.2 Gen1 (5 Gbps)</li> <li>・MST 付き 1 x DP (出力) (C2422HE/C2722DE のみ)</li> <li>・2 x super speed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1)</li> <li>・1 x 2 A (最大) でのBC 1.2 充電機能を備えた super speed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1)</li> <li>・1 x 3.5mm ヘッドフォン用ジャック</li> <li>・1 x RJ45</li> </ul>		
境界線の幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)			
上部	5.80 mm	7.80 mm	8.03 mm
左右	5.80 mm	7.80 mm	8.03 mm
下部	50.89 mm	51.97 mm	56.60 mm
調整機能			
高さを調節できるスタンド	140 mm	120 mm	120 mm
傾斜	-5°~ 21°	-5°~ 21°	-5°~ 21°
回転	-45°~ 45°	-45°~ 45°	-30°~ 30°
ピボット	-90°~ 90°	-90°~ 90°	NA
傾斜調整	NA	NA	-4°~ 4°
ケーブル管理	はい		
Dell ディスプレイマネージャー (DDM: Dell Display Manager) との互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能		
セキュリティ	セキュリティ固定スロット (ケーブルロックは別売)		



<sup>1</sup> 最大解像度 3440x1440 (60 Hz 時) での DP/HDMI ポートからのビデオ出力は10億7,000万色です。最大解像度 3440x1440 (60 Hz 時) での USB-C ポートからのビデオ出力は1,678万色です。

<sup>2</sup> パネルネイティブのみ、カスタムモードプリセット時。

## 解像度の仕様

モデル	C2422HE	C2722DE	C3422WE
水平スキャン範囲	30 kHz ~ 83 kHz	30 kHz ~ 90 kHz	30 kHz ~ 90 kHz
垂直スキャン範囲	56 Hz ~ 76 Hz		
最大プリセット解像度	1920 x 1080 (60 Hz 時)	2560 x 1440 (60 Hz 時)	3440 x 1440 (60 Hz 時)
ビデオ表示機能 (HDMI & DP & USB タイプC 切替モード)	480i, 480p, 576i, 560p, 720p, 1080i, 1080p		

## プリセット表示モード

### C2422HE

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.47	70	28.32	-/+
VESA, 640 x 480	31.47	60	25.17	-/-
VESA, 640 x 480	37.50	75	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.88	60	40	+/+
VESA, 800 x 600	46.88	75	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA, 1024 x 768	60.02	75	78.75	+/+
VESA, 1152 x 864	67.50	75	108	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60	108	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75	135	+/+
VESA, 1600 x 900	55.99	60	118.25	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.50	60	148.50	+/+



## C2722DE

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.50	70.0	28.30	-/+
VESA, 640 x 480	31.50	60.0	25.20	-/-
VESA, 640 x 480	37.50	75.0	31.50	-/-
VESA, 800 x 600	37.90	60.30	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.90	75.0	49.50	+/+
VESA, 1024 x 768	48.40	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.80	+/+
VESA, 1152 x 864	67.50	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.50	60.0	148.5	+/+
VESA, 2048 x 1080	58.23	26.37	23.99	+/-
VESA, 2048 x 1080	66.58	60.0	147.16	+/-
VESA, 2560 x 1440	88.80	60.0	241.50	+/-

## C3422WE

Display Mode	Horizontal Frequency (kHz)	Vertical Frequency (Hz)	Pixel Clock (MHz)	Sync Polarity (Horizontal/Vertical)
VESA, 720 x 400	31.50	70.0	28.30	-/+
VESA, 640 x 480	31.50	60.0	25.20	-/-
VESA, 640 x 480	37.50	75.0	31.50	-/-
VESA, 800 x 600	37.90	60.30	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.90	75.0	49.50	+/+
VESA, 1024 x 768	48.40	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.80	+/+
VESA, 1152 x 864	67.50	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.50	60.0	148.50	+/+



VESA, 2048 x 1080	66.58	60.0	147.16	+/-
VESA, 2560 x 1440	88.80	60.0	241.50	+/-
CVT, 3440 x 1440	88.81	60.0	319.75	+/-

## DP マルチストリームトランスポート (MST) モード

### C2422HE

MSTソース監視	対応している外部モニター最大数
	1920 x 1080 (60 Hz 時)
1920 x 1080 (60 Hz 時)	3

**注意:** サポートされる最大外部モニター解像度は 1920 x 1080 (60 Hz 時) のみです。

### C2722DE

MSTソース監視	対応している外部モニター最大数
	2560 x 1440 (60 Hz 時)
2560 x 1440 (60 Hz 時)	1

**注釈:** サポートされる最大外部モニター解像度は 2560 x 1440 (60 Hz 時) のみです。

**注釈:** MST用のDP出力はC2422HEおよびC2722DEのみでサポートされています。

## USB-C マルチストリームトランスポート (MST) モード

### C2422HE

MSTソース監視	対応している外部モニター最大数
	1920 x 1080 (60 Hz 時)
1920 x 1080 (60 Hz 時)	1

### C2722DE

OSD表示情報:リンク速度 (現在)	対応している外部モニター最大数
	2560 x 1440/60 Hz
HBR3(DP 1.4)	1
HBR2(DP 1.2)	0

**注釈:** MST用のDP出力はC2422HEおよびC2722DEのみでサポートされています。



## ユニファイドコミュニケーション(UC)プラットフォーム互換性リスト

以下の表は、以下のUCプラットフォームを使用する場合<sup>#</sup>に、Dellビデオ会議モニター(C2422HE、C2722DE、C3422WE)で機能する呼び出し機能を示しています。

通話機能	Microsoft Teamsの呼び出し	通話の開始	通話の終了	通話の拒否	スピーカー音量を下げる調整	スピーカー音量を上げる調整	マイクローンのミュート/ミュート解除
ボタン	Teams	Hookswitch (フックスイッチ)	Hookswitch (フックスイッチ)	Hookswitch (フックスイッチ)	Volume Down (音量ダウン)	Volume Up (音量アップ)	Mute (ミュート)
Microsoft Teams	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Skype for Business	×	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Zoom	×	×	×	×	✓	✓	✓*
Google Hangouts	×	×	×	×	✓	✓	✓*
BlueJeans	×	×	×	×	✓	✓	✓*
Cisco Webex	×	×	×	×	✓	✓	✓*
FaceTime	×	×	×	×	✓	✓	✓*
Slack	×	×	×	×	✓	✓	✓*
GoToMeeting	×	×	×	×	✓	✓	✓*

✓ Dell C2422HE/C2722DE/C3422WEの通話機能がUCプラットフォームで動作します

× Dell C2422HE/C2722DE/C3422WEの通話機能がUCプラットフォームで動作しません

\* Dell C2422HE/C2722DE/C3422WEのミュート機能はミュートボタンを押すことで動作しますが、UCプラットフォームのミュートアイコンが同期していません(アイコンにはミュート解除と表示されます)。

# Windows 10 64ビット OS上



## 電氣的仕様

モデル	C2422HE	C2722DE	C3422WE
ビデオ入力信号	・各差動線路にデジタルビデオ信号 1差動線路あたり100オームのインピーダンス ・DP/HDMI/& USB タイプC 信号入力をサポート		
入力電圧/周波数/電流	100-240 VAC / 50または60 Hz±3 Hz / 2.3 A (最大)	100-240 VAC / 50または60 Hz±3 Hz / 2.5A (最大)	100-240 VAC / 50または60 Hz±3 Hz / 2.8A (最大)
突入電流	120 V: 42 A (最大) 240 V: 80 A (最大)		
消費電力	0.2 W (オフモード) <sup>1</sup> 0.2 W (スタンバイモード) <sup>1</sup> 18 W (オンモード) <sup>1</sup> 195 W (最大) <sup>2</sup> 13.81 W (P <sub>on</sub> ) <sup>3</sup> 48.60 kWh (TEC) <sup>3</sup>	0.2 W (オフモード) <sup>1</sup> 0.3 W (スタンバイモード) <sup>1</sup> 26.50 W (オンモード) <sup>1</sup> 210 W (最大) <sup>2</sup> 19.45 W (P <sub>on</sub> ) <sup>3</sup> 64.64 kWh (TEC) <sup>3</sup>	0.3 W (オフモード) <sup>1</sup> 0.4 W (スタンバイモード) <sup>1</sup> 32.50 W (オンモード) <sup>1</sup> 220 W (最大) <sup>2</sup> 27.70 W (P <sub>on</sub> ) <sup>3</sup> 89.08 kWh (TEC) <sup>3</sup>

<sup>1</sup> EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

<sup>2</sup> すべてのUSBポートに最大電力負荷をかけた状態で、輝度とコントラストを最大に設定。

<sup>3</sup> P<sub>on</sub>: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

 **注意: ENERGY STAR 認定モニター。**



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。



## ウェブカメラ – マイクロフォン仕様

レンズ	視野 (水平)	75.4° (2560 x 1920の場合)
	フォーカスモード	固定焦点
	フォーカスエリア	35 cm~1.5 m
	集束距離(ノーマルモード)	70 cm
画像センサー	アクティブ配列サイズ	5メガピクセル
ビデオ仕様	ビデオフレームレート	1920 x 1080 (フルHD) - 最大30フレーム/秒
オーディオ仕様	マイクroフォンタイプ	デジタルマイクroフォン×2
インターフェイス	USB2.0高速	
電源	USBおよびマイクの場合	3.3ボルト+/- 5%
	IRカメラの場合	5ボルト+/- 5%

## スピーカー仕様

モデル	C2422HE	C2722DE	C3422WE
スピーカー定格電力	2 x 5 W		
周波数応答	200 Hz ~ 16 kHz		
インピーダンス	8 オーム		

## 物理的特徴

モデル	C2422HE	C2722DE	C3422WE
コネクタタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DP コネクタ (C2422HE/C2722DE の DP 入力および DP 出力。C3422WE では DP のみ)</li> <li>・ HDMI コネクタ</li> <li>・ USB タイプ C コネクタ</li> <li>・ オーディオジャック</li> <li>・ RJ45 コネクタ</li> <li>・ USBアップストリームコネクタ x 2</li> <li>・ USB 3.2 Gen1 ダウンストリームポート x 3個</li> <li>・ USB タイプ C ダウンストリームポート</li> </ul>		
信号ケーブルの種類	DP to DP 1.8Mケーブル USB 3.2 Gen1 タイプA - B 1.8メートルケーブル USB 3.2 Gen1 タイプC - C 1.8メートルケーブル		
寸法(スタンド付き)			



高さ(延長時)	544.08 mm (21.40 インチ)	565.57 mm (22.30 インチ)	576.20 mm (22.68 インチ)
高さ(縮小時)	404.08 mm (15.90 インチ)	445.57 mm (17.54 インチ)	456.20 mm (17.96 インチ)
幅	538.64 mm (21.21 インチ)	612.34 mm (24.11 インチ)	815.85 mm (32.10 インチ)
奥行	185.00 mm (7.30 インチ)	230.00 mm (9.10 インチ)	234.95 mm (9.30 インチ)
寸法(スタンドなし)			
高さ	383.15 mm (13.90 インチ)	425.43 mm (16.75 インチ)	434.43 mm (17.08 インチ)
幅	538.64 mm (21.21 インチ)	612.34 mm (24.11 インチ)	815.85 mm (32.10 インチ)
奥行	51.24 mm (2 インチ)	53.93 mm (2.10 インチ)	81.08 mm (3.20 インチ)
スタンド寸法			
高さ(延長時)	428.30 mm (16.90 インチ)	428.30 mm (16.90 インチ)	433.32 mm (17.10 インチ)
高さ(縮小時)	381.50 mm (15.02 インチ)	381.50 mm (15.02 インチ)	386.50 mm (15.20 インチ)
幅	267.68 mm (10.50 インチ)	300.01 mm (11.81 インチ)	306.91 mm (12.10 インチ)
奥行	185 mm (7.30 インチ)	230 mm (9.10 インチ)	234.95 mm (9.25 インチ)
重量			
重量(パッケージング 込み)	8.82 kg (19.50 ポンド)	12.62 kg (27.80 ポンド)	16 kg (35.20 ポンド)
重量(スタンドアセン ブリとケーブル込み)	6.53 kg (14.40 ポンド)	9.21 kg (20.30 ポンド)	11.35 kg (25 ポンド)
重量(スタンドアセン ブリなし)(壁マウント またはVESAマウント 考慮時-ケーブルなし)	4.33 kg (9.60 ポンド)	5.74 kg (12.70 ポンド)	7.30 kg (16.06 ポンド)
スタンドアセンブリの 重量	1.79 kg (3.90 ポンド)	3.06 kg (6.70 ポンド)	3.54 kg (7.79 ポンド)



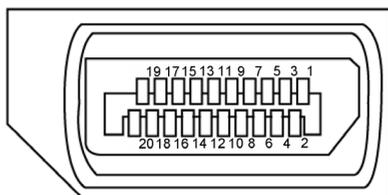
## 環境特性

適合規格	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ENERGY STAR 認定モニター</li><li>・ 該当する場合はEPEATに登録されています。EPEAT への登録は国により異なります。</li><li>・ 国別登録状況については、<a href="https://www.epeat.net">https://www.epeat.net</a> をご覧ください</li><li>・ TCO および TCO エッジ認定ディスプレイ。</li><li>・ RoHS準拠</li><li>・ BFR/PVC フリーのモニター (外部ケーブルを除く)</li><li>・ NFPA 99の漏れ電流要件に適合</li><li>・ ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル(のみ)</li></ul>	
温度	
稼働時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非稼働時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
稼働時	10% ~ 80% (結露なし)
非稼働時	5% ~ 90% (結露なし)
高度	
稼働時	5,000 m (16,404フィート) (最大)
非稼働時	12,192 m (40,000フィート) (最大)
熱散逸	
<b>C2422HE</b>	665.37 BTU/時間 (最大) 61.42 BTU/時間 (オンモード)
<b>C2722DE</b>	716.55 BTU/時間 (最大) 90.42 BTU/時間 (オンモード)
<b>C3422WE</b>	750.67 BTU/時間 (最大) 108.44 BTU/時間 (オンモード)



## ピンの割当

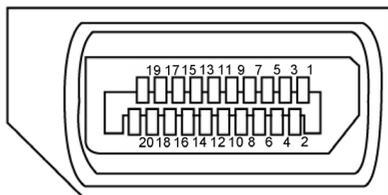
### DPコネクタ (イン)



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML3(n)
2	GND
3	ML3(p)
4	ML2(n)
5	GND
6	ML2(p)
7	ML1(n)
8	GND
9	ML1(p)
10	ML0(n)
11	GND
12	ML0(p)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH (p)
16	GND
17	AUX CH (n)
18	ホットプラグ検出
19	復帰
20	DP_PWR



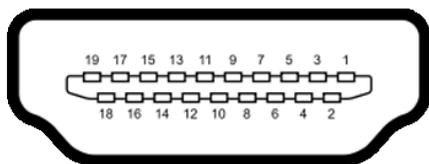
## DPコネクタ (アウト)



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH (p)
16	GND
17	AUX CH (n)
18	ホットプラグ検出
19	復帰
20	DP_PWR



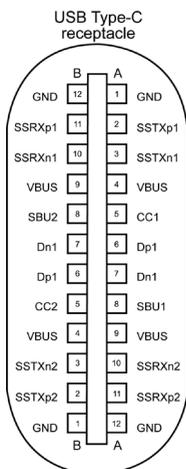
## HDMIコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	TMDSデータ2+
2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-
4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド
6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+
8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-
10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド
12	TMDSクロック-
13	CEC
14	使用不可 (デバイス無接続)
15	DDCクロック (SCL)
16	DDCデータ (SDA)
17	DDC/CECグラウンド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出



# USBタイプCコネクタ



PIN	信号	PIN	信号
<b>A1</b>	GND	<b>B12</b>	GND
<b>A2</b>	SSTXp1	<b>B11</b>	SSRXp1
<b>A3</b>	SSTXn1	<b>B10</b>	SSRXn1
<b>A4</b>	VBUS	<b>B9</b>	VBUS
<b>A5</b>	CC1	<b>B8</b>	SBU2
<b>A6</b>	Dp1	<b>B7</b>	Dn1
<b>A7</b>	Dn1	<b>B6</b>	Dp1
<b>A8</b>	SBU1	<b>B5</b>	CC2
<b>A9</b>	VBUS	<b>B4</b>	VBUS
<b>A10</b>	SSRXn2	<b>B3</b>	SSTXn2
<b>A11</b>	SSRXp2	<b>B2</b>	SSTXp2
<b>A12</b>	GND	<b>B1</b>	GND



## ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについての情報を提供します。

**注意:** バッテリー充電 Rev. 1.2 準拠のデバイスを備えた USB ダウンストリームポート (  バッテリーアイコン付きポート) で最大 2A。他の USB ダウンストリームポートでは最大 0.9 A です。5 V/3 A に適合したデバイスを備えた USB タイプ C ダウンストリームポート (  アイコンが付いたポート) で最大 3A。

お使いのコンピューターには次の USB ポートがあります。

- ・ アップストリーム x 2 - 背面。
- ・ ダウンストリーム x 4 - 底面に 2、背面に 2。

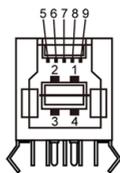
電源充電ポート - バッテリーアイコン付きポート  は、デバイスが BC 1.2 互換である場合、高速電流充電機能をサポートします。アイコンが付いた USB タイプ C ダウンストリームポート  は、デバイスが 5V/3A に適合している場合、高速電流充電機能に対応します。

**注意:** モニターの USB ポートは、モニターがオンモードかスタンバイモードにある場合にのみ機能します。スタンバイモードでは、USB ケーブル (タイプ-C - タイプ-C) が接続されている場合に USB ポートが正常に機能します。それ以外の場合は、「その他の USB 充電」の OSD 設定に従います。設定が「スタンバイ中にオン」になっている場合は USB は正常に機能し、それ以外の場合は無効になります。モニターをオフにしてから再びオンにした場合、接続されている周辺機器が通常の機能を再開するまでに数秒時間がかかる場合があります。

転送速度	データレート	最大消費電力 (各ポート)
スーパースピード	5Gbps	4.5W
ハイスピード	480Mbps	2.5W
フルスピード	12Mbps	2.5W

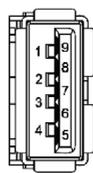


## USB アップストリームポート



ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
シールド	シールド

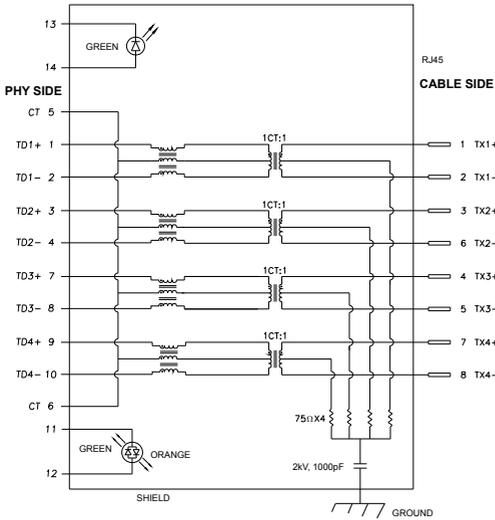
## USBダウンストリームポート



ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
シールド	シールド



## RJ45 ポート (コネクタ側)



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TD1 +	8	TD3 -
2	TD1 -	9	TD4 +
3	TD2 +	10	TD4 -
4	TD2 -	11	GREEN_ORANGE
5	CT	12	GREEN_ORANGE
6	CT	13	GREEN
7	TD3 +	14	GREEN

## ドライバーのインストール

システムで利用可能な用のRealtek USB GBEイーサネットコントローラードライバーをインストールしてください。このドライバーは、<https://www.dell.com/support> の「ドライバーおよびダウンロード」のセクションからダウンロードできます。

ネットワーク (RJ45) データ転送速度は USB-C 経由で以下の通り データ優先 1000 Mbps。

**注意:** この LAN ポートは 1000Base-T IEEE 802.3az との互換性があり、Mac アドレス (モデルラベルに印刷) パススルー (MAPT)、スタンバイモードからの ウェイクオン LAN (WOL) (S3のみ)、UEFI\*PXE ブート機能に対応しています [UEFI PXE ブートは、Optiplex 7090/3090 Ultra デスクトップを除き、Dell 製デスクトップ PC ではサポートされていません]。なお、これらの3つの機能は BIOS 設定と OS バージョンに依存します。Dell 以外のメーカーの PC では機能が異なります。

\* UEFI はユニファイド・エクステンシブル・ファームウェア・インターフェースを指します



## RJ45コネクタのLEDステータス:



LED	カラー	説明
右LED	黄色または緑色	速度インジケータ: <ul style="list-style-type: none"><li>・黄色に点灯 - 1000 Mbps</li><li>・緑色に点灯 - 100 Mbps</li><li>・消灯 - 10 Mbps</li></ul>
左LED	緑色	リンク / アクティビティインジケータ: <ul style="list-style-type: none"><li>・点滅 - ポートでアクティビティ中。</li><li>・緑色に点灯 - リンクを確立しています。</li><li>・消灯 - リンクが確立されていません。</li></ul>

**注意:** RJ45 ケーブルは、付属の標準アクセサリではありません。



## プラグアンドプレイ

モニターは、任意のプラグアンドプレイ対応システムに設置できます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピュータはコンピュータ自身で構成を実行し、モニター設定を最適化することができます。ほとんどのモニターの設置は自動で行われます。必要に応じて、異なる設定を選択できます。モニター設定を変更するための詳細については、[モニターを操作する](#)を参照してください。

## LCD モニターの品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造工程中、1つまたは複数のピクセルが不変の状態に固定されることがよくありますが、これは目視で確認することが難しく、ディスプレイの品質や使用感に影響することはありません。LCD モニターのピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト <https://www.dell.com/pixelguidelines> をご覧ください。



## エルゴノミクス

△ **注意:**キーボードは、不適切な使用や長時間の使用により、損傷する恐れがあります。

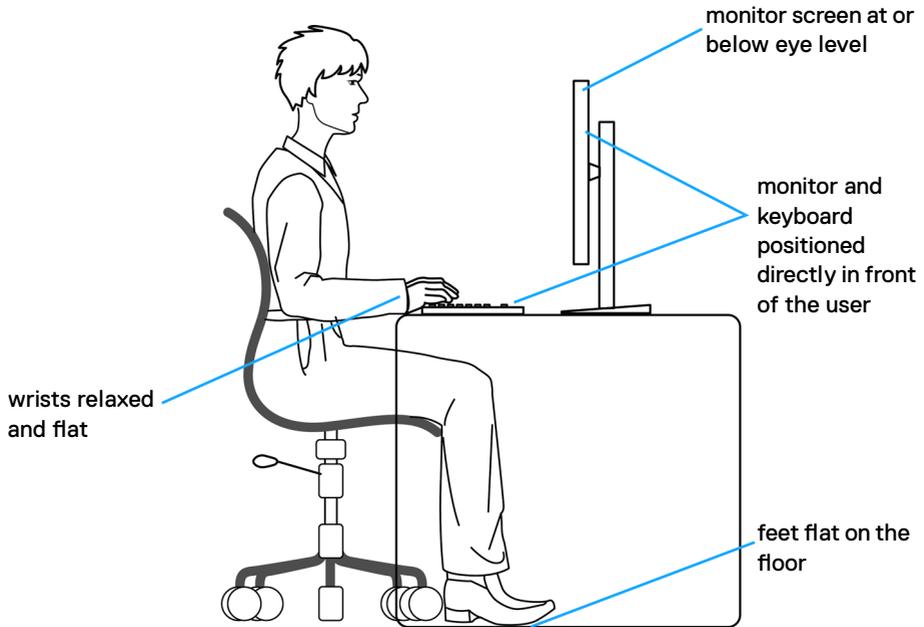
△ **注意:**モニター画面を長時間にわたって見続けると、目の疲れが生じる場合があります。

快適さと効率性のため、コンピュータワークステーションをセットアップして使用する際には、次のガイドラインに従ってください。

- ・ コンピュータは、作業中にモニターとキーボードが正面に来るよう配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ専用の棚も市販されています。
- ・ 長時間にわたるモニターの使用が原因で生じる眼精疲労や首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、以下を推奨します：
  1. 画面は目から50～70cm (20～28インチ) 程度離れた場所に設置してください。
  2. モニターを長時間に渡って使用した後は、頻繁に目を瞬いて目を湿らすか、水で濡らして潤してください。
  3. 2時間ごとに20分間の休憩を定期的かつ頻繁に取ってください。
  4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィート (約6メートル) 先にある物を最低でも20秒間は見つめてください。
  5. 首、腕、背中、肩の緊張を和らげるため、休憩中にはストレッチを行ってください。
- ・ モニターの前に座る際には、モニター画面が目の高さ、または少し下に位置するよう調整してください。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、輝度の設定を調整します。
- ・ 周囲の環境照明 (天井照明、デスクライト、近くの窓のカーテンやブラインドなど) を調整して、モニター画面への反射とグレアを最小限に抑えます。
- ・ 腰をしっかりと支えるチェアを使用してください。
- ・ キーボードやマウスを使用する際は、前腕と手首が水平に保たれ、ニュートラルで快適な位置にくるようにします。
- ・ キーボードやマウスの使用中は、手を置くためのスペースを常に確保してください。
- ・ 上腕は両方とも自然な状態にします。
- ・ 足を床に平らな状態で置いてください。
- ・ 座っている状態で、脚の重心が座席の前方ではなく、足裏に乗っているようにしてください。正しい姿勢を保つため、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・ 作業内容に変化をつけてください。長時間にわたって座って作業する必要がないよう、作業内容を組み立ててください。定期的に立ち上がり、歩き回るようにしてください。



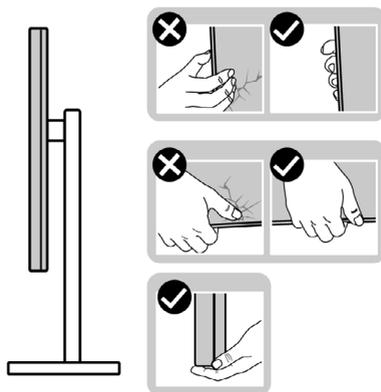
- ・ 机の下は、障害物やケーブル・電源コードのない状態に保ち、快適に座る際に邪魔になったり、躓く危険性がないようにしてください。



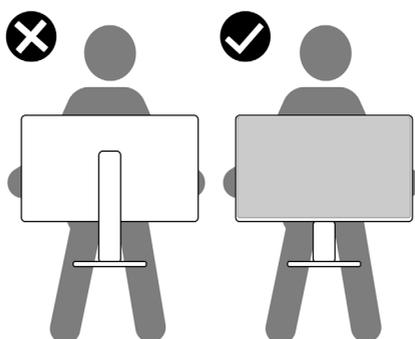
## ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりする際には、モニターを安全に取り扱えるよう、以下のガイドラインに従ってください：

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピュータとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを付属の梱包材と一緒に元の箱に戻します。
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、過度の圧力がかからないよう、モニターの下端と側面をしっかりと持ってください。



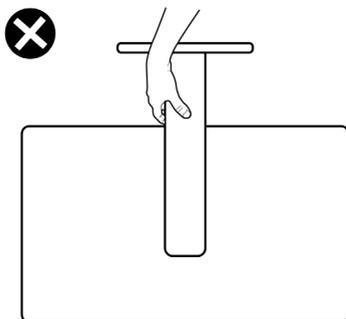
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、画面が自分と反対側を向くよう、ディスプレイ部に圧力がかからないようにし、傷や破損を避けてください。



- ・ モニターを動かす際には、突然の衝撃や振動をモニターに与えないようご注意ください。



- ・ モニターを持ち上げたり動かしたりする際、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターが逆さまにならないようにしてください。逆さまにすると、モニターが偶発的に破損したり怪我の原因となったりする可能性があります。



## メンテナンスガイドライン

### モニターのお手入れ

- ⚠ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを外してください。
- ⚠ **注意:** モニターを清掃する前に、**安全に関する注意事項**を読み、記載されている指示に従ってください。

ベストプラクティスを実践するため、モニターの開梱、清掃、または取り扱い中は、以下に記載されているリストの指示に従ってください:

- ・ 帯電防止画面を清掃するには、柔らかく清潔な布を水で軽く湿らせてください。可能であれば、帯電防止コーティング用の特別な画面クリーニング用ティッシュや液剤を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨洗浄剤、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ 軽く湿らせた柔らかい布を使用してモニターを清掃します。モニターに乳白色の膜が残る洗剤もあるため、洗剤は一切使用しないでください。
- ・ モニターの開梱時に白い粉がついた場合は、布で拭いてください。
- ・ 暗めの色のモニターは、明るい色のモニターよりも傷が付きやすく、白い傷が表れることがあるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターで最良の画像品質を維持するため、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用し、使用しない時にはモニターの電源を切るようにしてください。



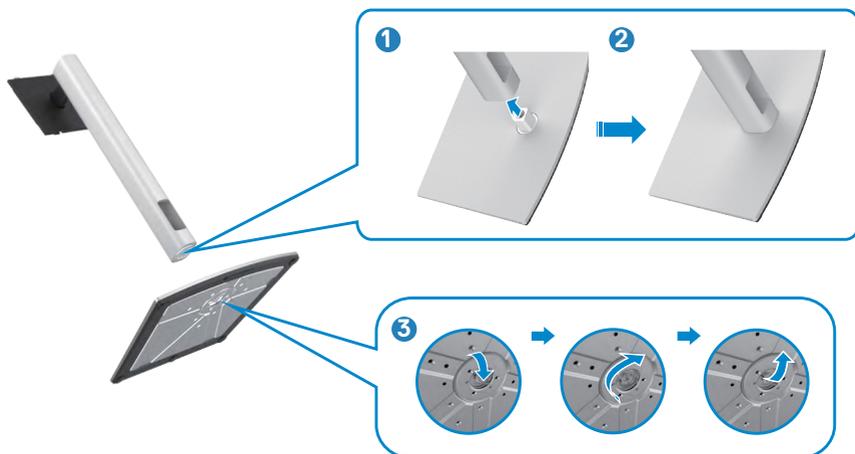
# モニターを設置する

## スタンドを取り付ける

- 注釈:工場からモニターを出荷する際には、スタンドライザーとスタンドベースが取り外された状態で出荷されます。
- 注釈:以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

### モニタースタンドを取り付ける:

1. スタンドライザーとスタンドベースの位置を合わせて配置します。
2. スタンドベースの下部にあるネジハンドルを開いて、時計回りに回しスタンドアセンブリを固定します。
3. ネジハンドルを閉じます。



4. モニターの保護カバーを開いて、モニターの VESA スロットにアクセスします。



5. スタンドライザーのタブをディスプレイ背面カバーのスロットにスライドさせ、所定の位置に固定されるまでスタンドアセンブリを押し下げます。

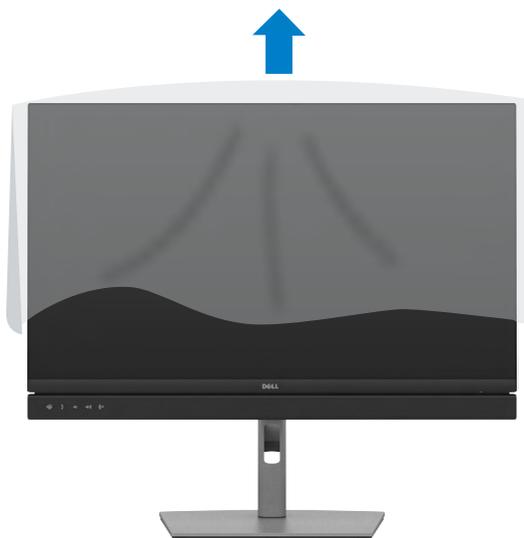


6. スタンドライザーを手に持ち、モニターを注意深く持ち上げて、平らな場所に置きます。



**注釈:** 偶発的な破損を防ぐため、モニターを持ち上げる際には、スタンドライザーをしっかりと持ってください。

7. モニターから保護カバーを持ち上げて外します。



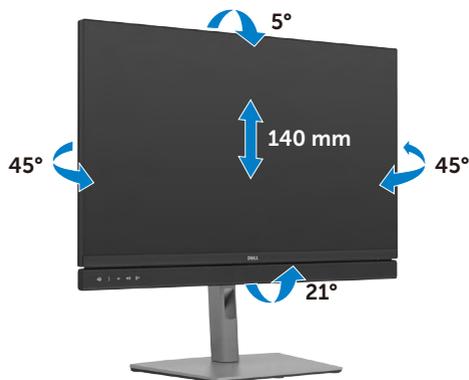
## 傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する

 注釈：以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

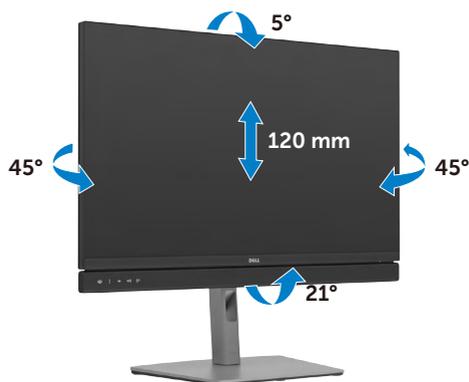
### 傾斜、回転、垂直延長調整機能

モニターにスタンドが付いている場合、最も見やすい角度になるようにモニターを傾けることができます。

#### C2422HE



#### C2722DE



## C3422WE



■ 注釈: 工場から出荷される際には、スタンドが取り外された状態になっています。

### ディスプレイを回転させる (C2422HE/C2722DE のみ)

ディスプレイを回転させる前に、スタンドライザーの上部までディスプレイを垂直に伸ばして、ディスプレイを後方に限界まで傾けてください。ディスプレイの下端がぶつかるのを防ぎます。



■ 注釈: ディスプレイを回転させている時に、Dell コンピュータでディスプレイ設定の横向きと縦向きを切り替える場合は、最新のグラフィックスドライバーをダウンロードし、インストールしてください。ダウンロードするには、<https://www.dell.com/support/drivers> にアクセスし、適切なドライバーを検索してください。

■ 注釈: ディスプレイが縦向き設定で、3D ゲームなどグラフィックを多用するアプリケーションを使用する場合、パフォーマンスが低下することがあります。



## 回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する (C2422HE/C2722DE のみ)

ディスプレイを回転させたら、以下の手順でコンピュータ上のディスプレイ設定を構成します。

 **注釈:** モニターをDell 製以外のコンピュータで使用する場合、グラフィックスカード製造元のウェブサイトまたはコンピュータ製造元のウェブサイトにアクセスして、ディスプレイのコンテンツを回転させる方法をご確認ください。

### ディスプレイ設定を構成する方法:

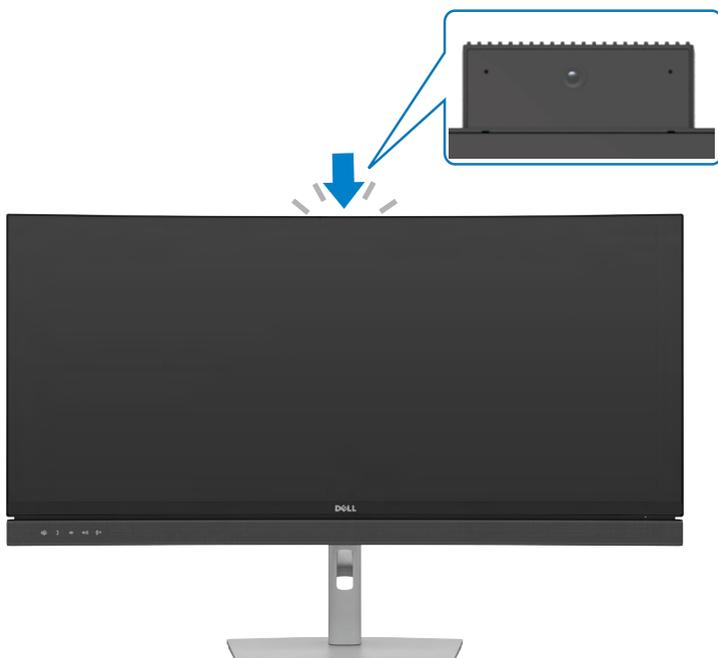
1. **Desktop (デスクトップ)** を右クリックし、**Properties (プロパティ)** をクリックします。
2. **Settings (設定)** タブを選択し、**Advanced (詳細)** をクリックします。
3. AMD グラフィックスカードを使用している場合は、**Rotation (回転)** タブを選んで、優先する回転を設定します。
4. nVidia グラフィックスカードを使用している場合は、**nVidia** タブをクリックし、左側のリストから **NVRotate (NV回転)** を選択し、優先する回転を選択します。
5. Intel® グラフィックスカードを使用している場合は、Intel グラフィックスタブを選択し、**Graphic Properties (グラフィックプロパティ)** をクリックし、**Rotation (回転)** タブを選択後、優先回転を設定します。

 **注釈:** 回転オプションが表示されない場合や正しく機能しない場合、<https://www.dell.com/support> にアクセスし、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。



## モニターのウェブカメラを操作する

モニター内蔵のウェブカメラとマイクを使用する場合は、ウェブカメラモジュールを押してから手を離してください。ウェブカメラモジュールが飛び出します。



## モニターを接続する

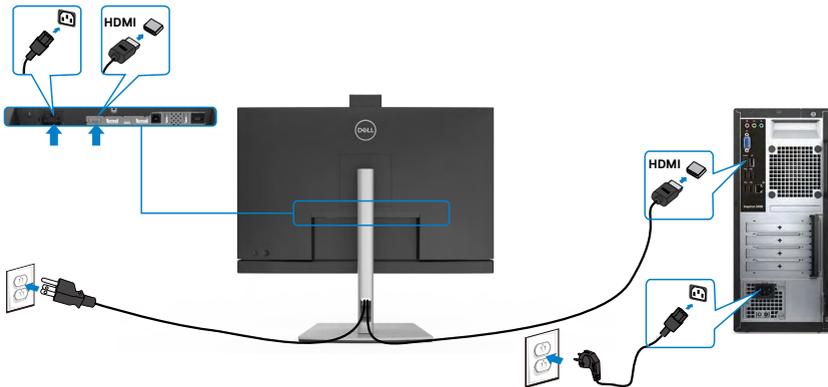
⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、[安全に関する注意事項](#)に従ってください。

### モニターをコンピュータに接続します:

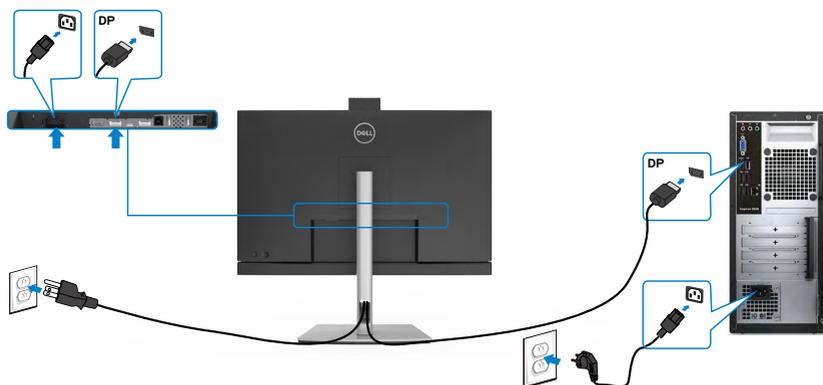
1. コンピュータの電源を切ります。
2. DisplayPort または USB ケーブルと、モニターからの USB タイプC ケーブルをコンピュータに接続します。
3. モニターの電源を入れます。
4. モニターの OSD メニューで正しい入力ソースを選択し、コンピュータの電源を入れます。

**注釈:** C2422HE/C3422WE のデフォルト設定は DisplayPort1.2、C2722DE のデフォルト設定は DisplayPort1.4 です。DisplayPort 1.1 グラフィックカードの場合、正常に表示されない場合があります。「[製品に固有の問題 – PC に DP で接続すると画像が表示されない](#)」を参照して、デフォルト設定を変更してください。

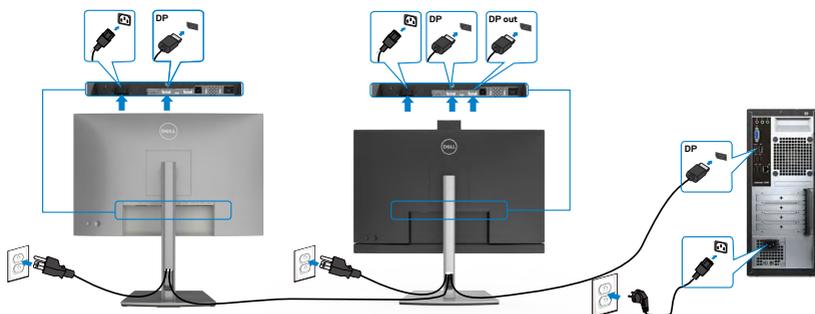
### HDMI ケーブル (オプション) を接続する



## DP ケーブルを接続する



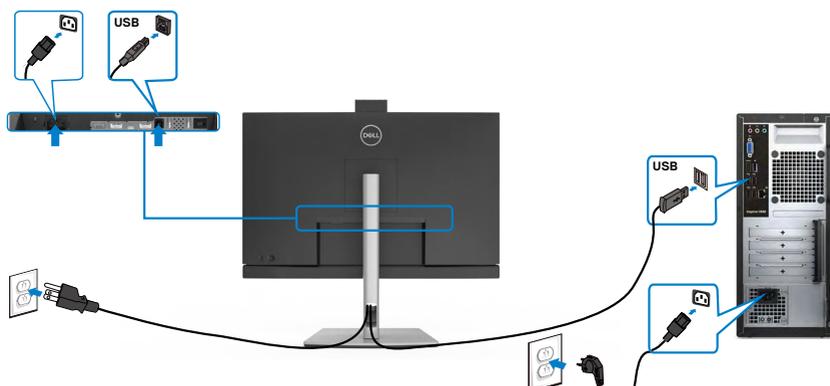
## DP MST (マルチストリームトランスポート) 機能用のモニタを接続します (C2422HE/C2722DE のみ)



- 注意:** はDP MST機能をサポートします。この機能を使用するには、PCグラフィックスカードがMSTオプションでDP1.2に認証されている必要があります。
- 注意:** ディスプレイポート出力コネクタを使用する場合には、ゴム製のプラグを取り外してください。
- 注意:** DP MST 機能では複数の C2422HE / C2722DE / C3422WE を接続することは推奨されません



## USB ケーブルを接続する



## USB タイプ Cケーブルの接続



モニターのUSBタイプCポート：

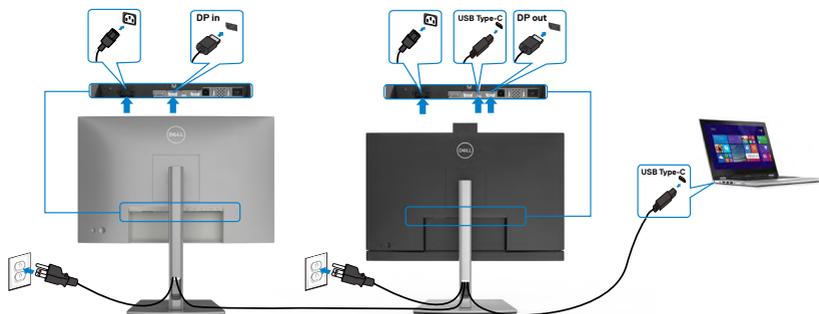
- ・ USB タイプC、DisplayPort 1.4 (C2722DE) または DisplayPort 1.2 (C2422HE/ C3422WE) を代わりに使用することができます。
- ・ 最大90 Wのプロファイルを備えたUSB Power Delivery (PD) をサポートしています。

**注意：**ノートパソコンの電力要件/実際の消費電力、またはバッテリーの残り電力量にかかわらず、Dell C2422HE/C2722DE/C3422WE モニターは、ノートパソコンに最大90 Wの電源を供給するように設計されています。

定格電力 (PowerDeliveryを用いてUSBタイプCを搭載するノートパソコン)	最大充電電力
45 W	45 W
65 W	65 W
90 W	90 W
130 W	未対応



## USB-Cマルチストリームトランスポート(MST)機能にモニターを接続中 (C2422HE/C2722DE のみ)

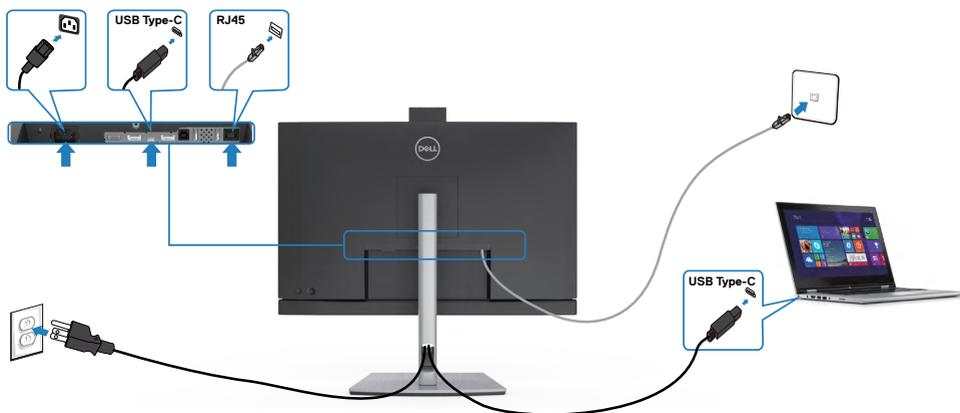


**注意:** 対応しているMST経由のC2422HE/C2722DEの最大台数は、USB-Cソースの帯域幅によって異なります。「**製品固有の問題 – USB-C MSTを使用した時に画像が表示されない**」を参照してください。

**注意:** ディスプレイポート出力コネクタを使用する場合には、ゴム製のプラグを取り外してください。

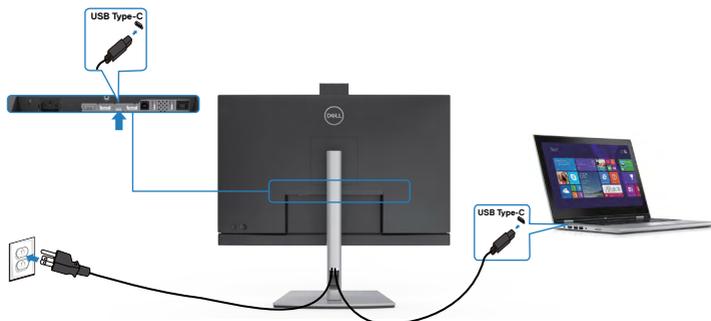
**注意:** DP MST 機能では複数の C2422HE / C2722DE / C3422WE を接続することは推奨されません

### RJ45 ケーブル (オプション)対応のモニターの接続



## Dell電源ボタン同期 (DPBS)

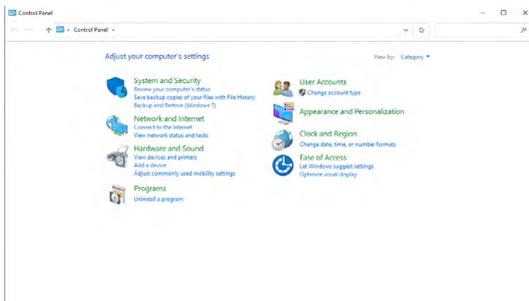
お使いのモニターは、Dell 電源ボタン同期 (DPBS) 機能を使って設計されており、モニターの電源ボタンから、PC システムの電源状態を制御することができます。この機能は、DPBS 機能が組み込まれている Dell プラットフォームでのみサポートされており、USB-C インターフェイス上でのみサポートされています。



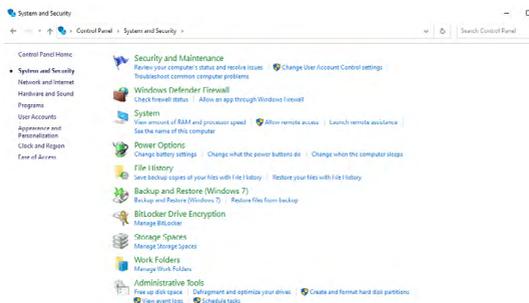
DPBS 機能を初めて正しく機能させるときには、まず最初に DPBS 対応プラットフォームの**Control Panel (コントロールパネル)**で次の手順を実行してください。

**注釈: DPBS は、USB-Cアップストリームポートのみをサポートします。**

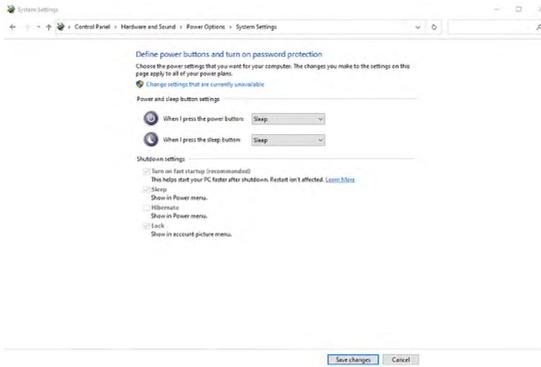
**Control Panel (コントロールパネル)**を開きます。



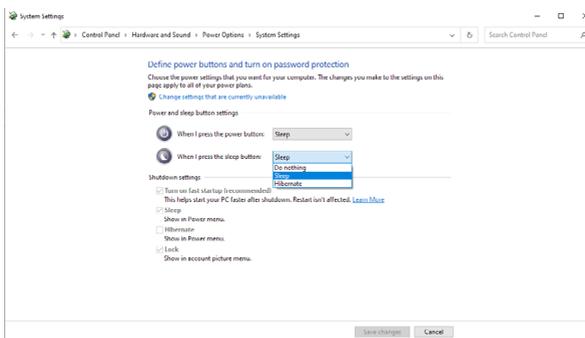
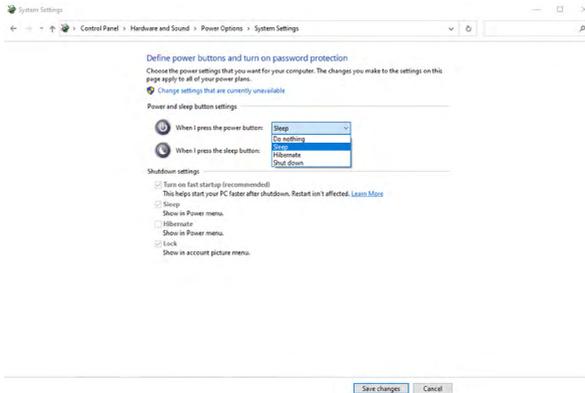
**Hardware and Sound (ハードウェアとサウンド)**を選択し、次に**Power Options (電源オプション)**を選びます。



## System Settings (システム設定)を開きます。

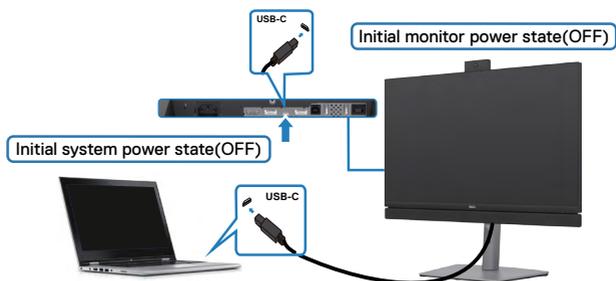


When I press the power button (電源ボタンを押した時の動作)のドロップメニューには、Do nothing/Sleep/Hibernate/Shut down (何もしない/スリープ状態/休止状態/シャットダウン)のオプションがあり、ここからSleep/Hibernate/Shut down (スリープ状態/休止状態/シャットダウン)を選択できます。



**注釈: Do nothing (何もしない)**は選択しないでください。選択すると、モニター  
の電源ボタンがPCシステムの電源状態と同期できなくなります。

## DPBS用の初回時の接続



DPBS 機能を初めて設定する場合:

1. PC とモニターの両方がオフであることを確認します。
2. モニターの電源ボタンを押して、モニターの電源を入れます。
3. PC からの USB-C ケーブルをモニターに接続します。
4. Dell Optiplex 7090/3090 Ultra プラットフォーム以外では、モニターと PC の両方が通常通りオンになります。
5. Dell Optiplex 7090/3090 Ultra プラットフォームを接続している場合、モニターと PC の両方が一時的にオンになることがあります。しばらく待つと (約 6 秒)、PC とモニターの両方がオフになります。モニターの電源ボタンまたは PC の電源ボタンを押すと、PC とモニターの両方がオンになります。PC システムの電源状態が、モニターの電源ボタンと同期されます。

**注釈: DC アダプタージャックを使用して、Dell PC\* Ultra プラットフォームに電源を供給することができます。または、Power Delivery (PD) を経由して、モニターの USB-C ケーブルを使用して、Dell PC\* Ultra プラットフォームに電源を供給することができます。USB-C 充電 ⇄ 90 W をオフモードでオンに設定してください。**

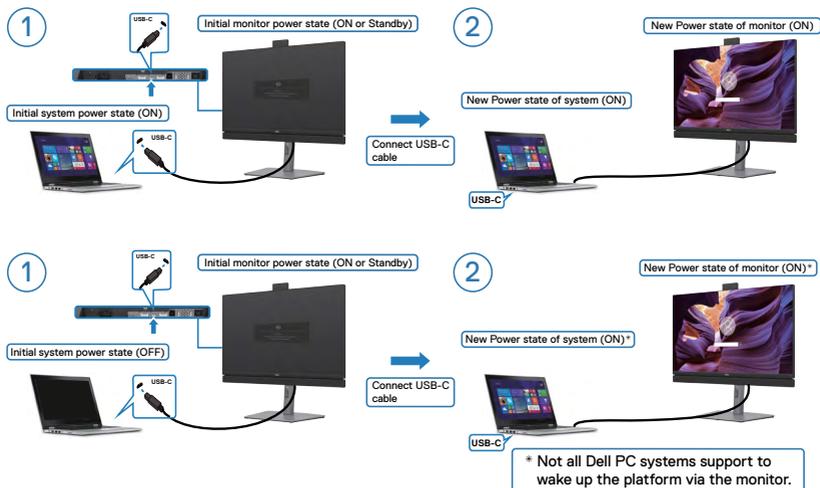
\* DPBS のサポートについては、必ず Dell PC を確認してください。



## DPBS機能を使用する

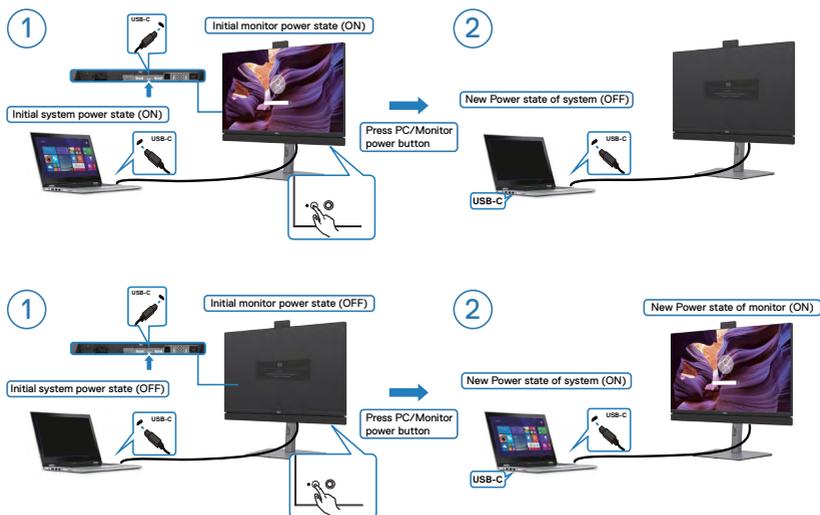
### USB-C ケーブルでのウェイクアップする

USB-C ケーブルを接続すると、モニター/PC の状態は次のようになります。

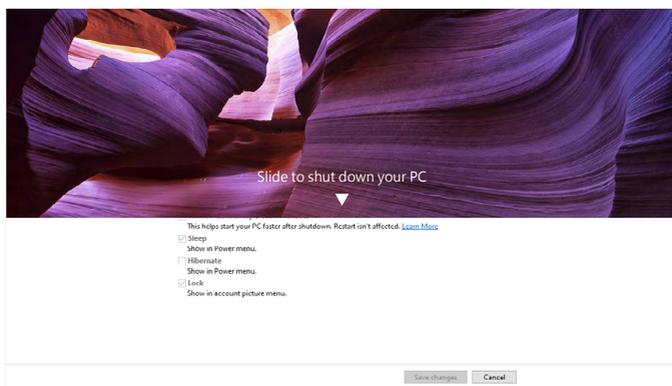
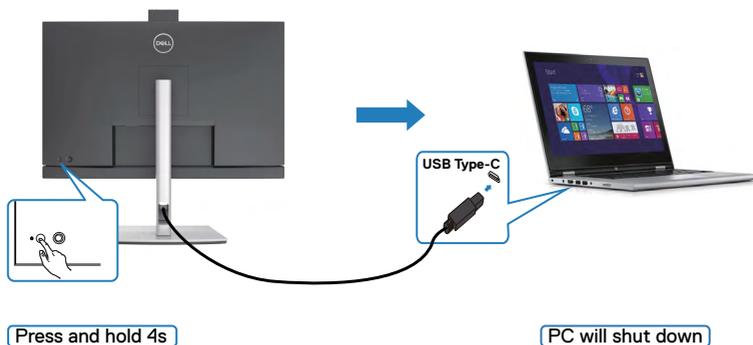


### 電源ボタンを押す

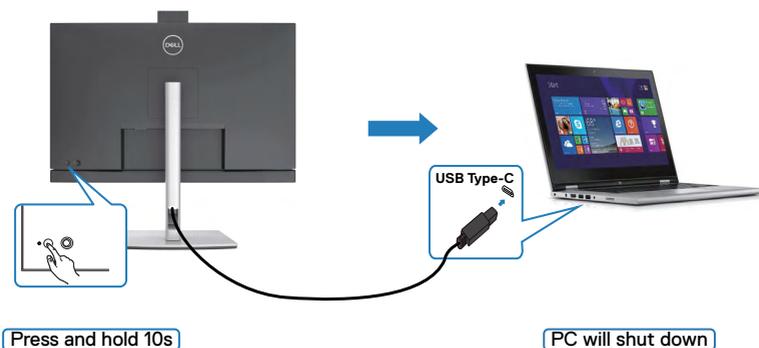
モニターの電源ボタンまたは PC の電源ボタンを押すと、モニター/PC の状態は次のようになります。



- ・ モニターと PC の両方の電源状態がオンであるとき、**モニターの電源ボタンを 4 秒間押し続けると**、画面に PC をシャットダウンするかどうかを確認するプロンプトが表示されます。

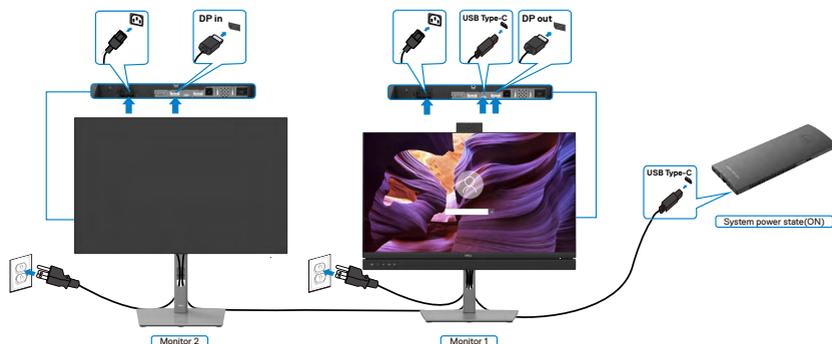


- ・ モニターと PC の両方の電源状態がオンであるとき、**モニターの電源ボタンを 10 秒間押し続けると**、PC はシャットダウンします。



## DPBS モードでの USB-C マルチストリーム転送 (MST) 機能 (C2422HE/C2722DE のみ) 用にモニターを接続する

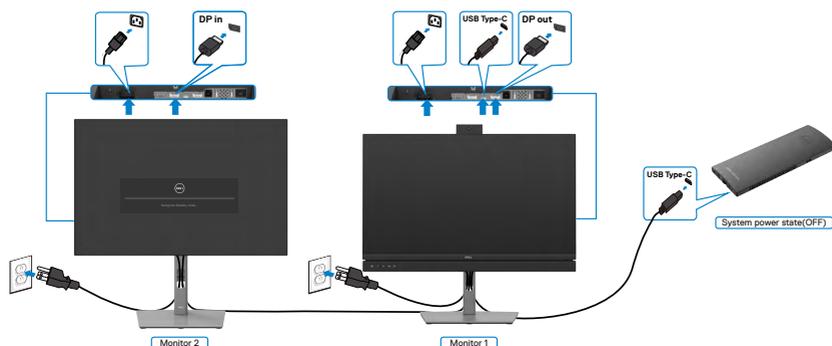
PCが最初にはオフの電源状態で2台のモニターに接続されている場合、PCシステムの電源状態はモニター1の電源ボタンと同期しています。モニター1またはPCのいずれかの電源ボタンを押すと、モニター1とPCの両方がオンになります。この間、モニター2はオフの状態のままです。モニター2をオンにするには、モニター2の電源ボタンを手動で押す必要があります。



■ 注釈: 両方のモニターが、DPBS 機能をサポートする Dell 製モニターでなければなりません。

■ 注釈: DPBS モードでは、USB-C MST 機能で複数の C2422HE / C2722DE / C3422WE を接続することは推奨されません。

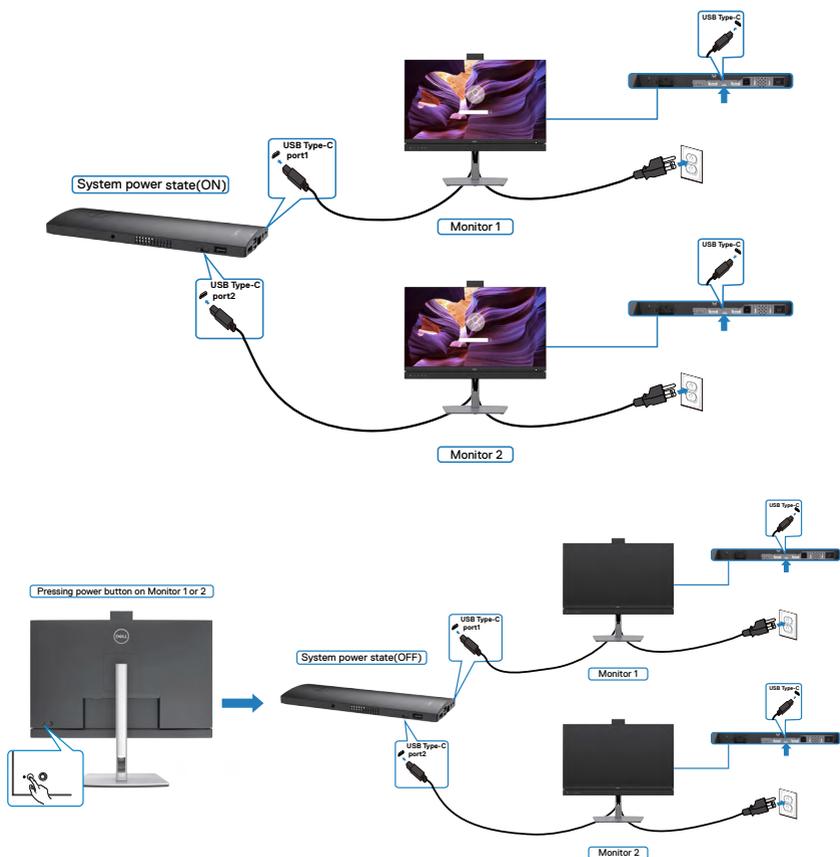
同様に、PCが最初にはオンの電源状態で2台のモニターに接続されている場合、PCシステムの電源状態はモニター1の電源ボタンと同期しています。モニター1またはPCのいずれかの電源ボタンを押すと、モニター1とPCの両方がオフになります。この間、モニター2はスタンバイモードになります。モニター2をオフにするには、モニター2の電源ボタンを手動で押す必要があります。



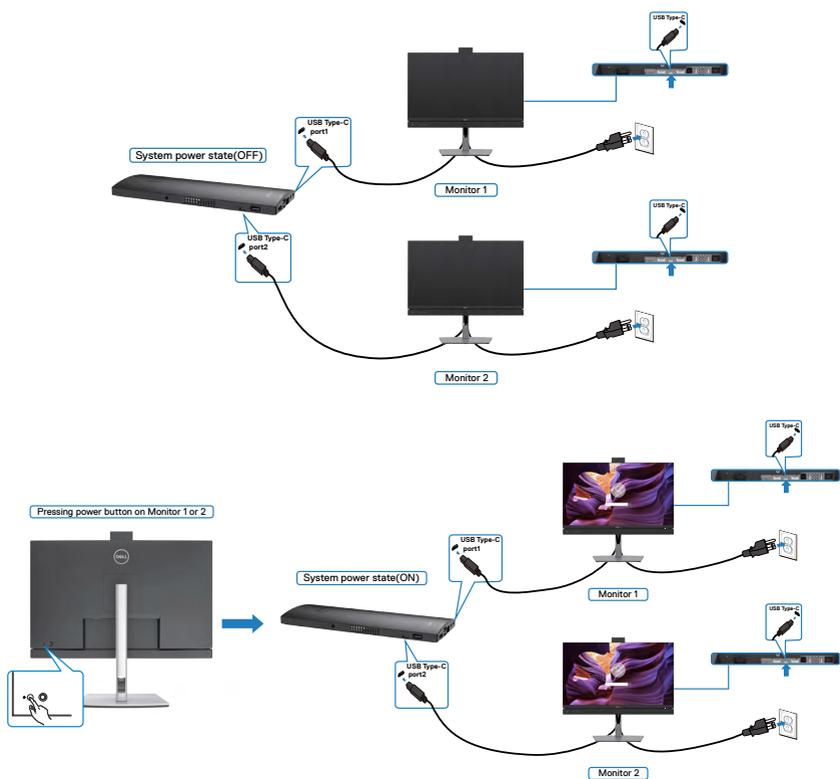
## DPBS モードで USB-C 用にモニターを接続する

Dell OptiPlex 7090 UltraプラットフォームにはUSB-Cポートが2つあるため、モニター1とモニター2の両方の電源状態をPCと同期することができます。

PCと2台のモニターが最初にオンの電源状態にある場合、モニター1またはモニター2のいずれかの電源ボタンを押すと、PC、モニター1、およびモニター2の電源がオフになります。



この際、オフモードでの**USB-C Charging (USB-C充電)**を必ずオンに設定してください。PCと2台のモニターが最初にオフの電源状態にある場合、モニター1またはモニター2のいずれかの電源ボタンを押すと、PC、モニター1、およびモニター2の電源がオンになります。



## ケーブルを整理する



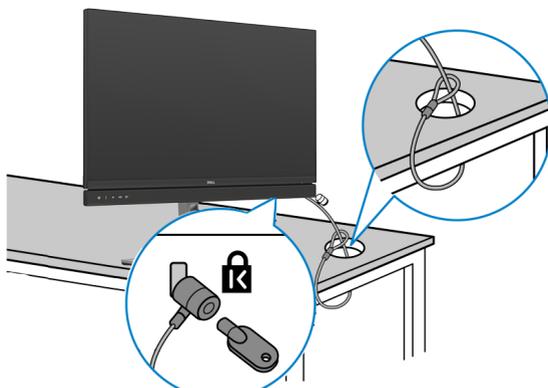
必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの接続については**モニターを接続する**を参照)、すべてのケーブルを上記に示されている通りに整理します。

## Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)

セキュリティ固定スロットは、モニターの底部にあります。(セキュリティ固定スロットを参照)

Kensington ロック(別売)の使用方法的詳細については、ロックに付属のマニュアルを参照してください。

Kensington セキュリティロックを使用して、モニターをテーブルに固定します。



 **注釈:** 画像は説明を目的としたイメージです。ロックの外観が異なる場合があります。



## モニタースタンドを取り外す

**△ 注意:** スタンドを取り外す際に液晶画面に傷が付かないように、モニターは、柔らかく清潔な表面に置くようにしてください。

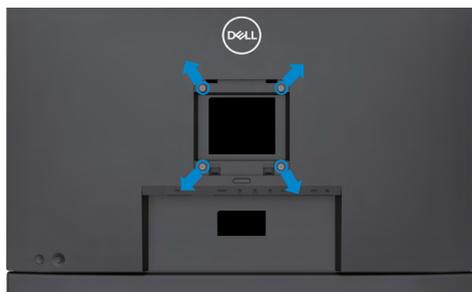
**■ 注釈:** 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

### スタンドを取り外します:

1. モニターを柔らかい布かクッションの上に置きます。
2. スタンドリリースボタンを長押しします。
3. スタンドを持ち上げて、モニターから外します。



## 壁取り付け (オプション)



**注釈:** M4 x 11 mm ネジを使用して、モニターを壁取り付けキットに接続します。

VESA に対応した壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

1. 柔らかい布かクッションを置いた水平で安定した台の上にモニターを置きます。
2. スタンドを外します。
3. フィリップス型プラススクレードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁取り付けキットにある取り付け用ブラケットをモニターに取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属の説明書に従って、モニターを壁に取り付けます。

**注釈:** 最低でも 17.32 kg (38.40 ポンド) (C2422HE) / 22.96 kg (50.80 ポンド) (C2722DE) / 29.20 kg (64.24 ポンド) (C3422WE) の重量/耐荷重能力を備えた UL、CSA または GS に記載されている壁取り付け用ブラケットのみを使用してください。



# モニターを操作する

## モニターの電源を入れる

■ ボタンを押してモニターの電源を入れます。

## ジョイスティックコントロールを使う

モニターの背面にあるジョイスティックコントロールを使用して、OSD を調整します。



1. ジョイスティックボタンを押して、OSD メインメニューを起動します。
2. オプションは、ジョイスティックを上/下/左/右に動かして切り替えます。
3. ジョイスティックボタンをもう一度押すと設定が確定され、終了します。

### ジョイスティック 説明



- ・ OSD メニューがオンの場合、ボタンを押すと確定するか設定を保存します。
- ・ OSD メニューがオフの場合、ボタンを押すと OSD メインメニューが起動されます。[メニューシステムにアクセスする](#)を参照してください。



- ・ 2方向(右左)へのナビゲーションです。
- ・ 右に動かすとサブメニューに入ります。
- ・ 左に動かすとサブメニューを終了します。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加(右)または減少(左)します。

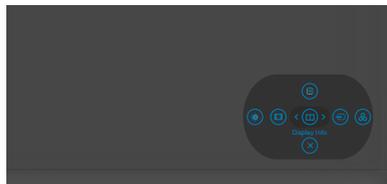


- ・ 2方向(上下)への方向ナビゲーションです。
- ・ メニュー項目を切り替えます。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加(上)または減少(下)します。



## 背面パネルのコントロールを使用する

モニターの背面にあるジョイスティックコントロールを使用して、ディスプレイ設定を調整します。このボタンを使用して設定を調整すると、OSD には変化する各機能の数値が表示されます。



次の表は、背面パネルのボタンについて説明したものです：

オプション	説明
1  Menu (メニュー)	この <b>Menu (メニュー)</b> ボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください。
2  Display Info (情報を表示)	このボタンを使用して、 <b>Display Info (情報を表示)</b> リストの中から選びます。
3  Input Source (入力信号)	このボタンを使って、 <b>入力ソース</b> のリストから選択します。
4  Preset Modes (プリセットモード)	このボタンを使用して、 <b>プリセットカラーモード</b> の中から選びます。
5  Brightness/Contrast (輝度/コントラスト) (輝度/コントラスト)	<b>Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)</b> 用の調節スライダーに直接アクセスします。
6  Aspect Ratio (アスペクト比) (アスペクト比)	このボタンを使用して、 <b>Aspect Ratio (アスペクト比)</b> リストの中から選びます。
7  Exit (終了)	このボタンを使用して、メインメニューに戻るか、OSD のメインメニューを <b>終了</b> します。



## OSDロック機能を使用する

メニューおよび/または電源ボタンへのアクセスを防ぐため、前面パネルのコントロールボタンをロックすることができます。

### ロックメニューを使用してボタンをロックします。

1. 次のオプションのいずれかを選択します。



2. 次のメッセージが表示されます。



3. **はい**を選択して、ボタンをロックします。ロックすると、コントロールボタンを押した時にロックアイコンが表示されます 。



## ジョイスティックを使ってボタンをロックします。

ジョイスティックを左方向に4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。



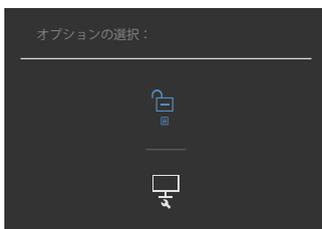
次のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
1  メニューボタンのロック	このアイコンを使用して、OSDメニュー機能をロックします。
2  電源ボタンのロック	このアイコンを使用して、オフにならないように電源ボタンをロックします。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック	このアイコンを使用して、OSDメニューと電源ボタンがオフにならないようにロックします。
4  組み込み診断	このアイコンを使用して組み込み診断を実行します。詳細は <a href="#">組み込み診断</a> をご覧ください。



## ボタンのロックを解除します。

ジョイスティックを左方向に4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。下記の表は、前面コントロールボタンのロックを解除する際のオプションについて説明しています。

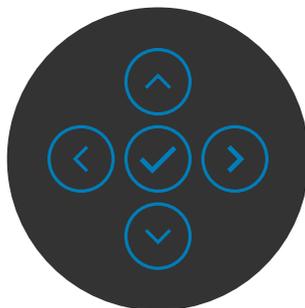


オプション	説明
1  メニューボタンのロック	このアイコンを使用してOSDメニュー機能のロックを解除します。
2  電源ボタンのロック	このアイコンを使用して、電源オフ状態でロックされている電源ボタンのロックを解除します。
3  メニューボタンと電源ボタンのロック	このアイコンを使用して、OSDメニューと電源オフ状態になっている電源ボタンのロックを解除します。



## フロント-パネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。



フロントパネル	説明
1   上 下	上(増加)と下(減少)キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。
2  前	前ボタンを押して <b>前</b> のメニューに戻ります。
3  次	次ボタンを使用して、次のレベルに行くか、オプションを選択します。
4  チェック	チェックボタンを使用して、選択を確定します。



# オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する

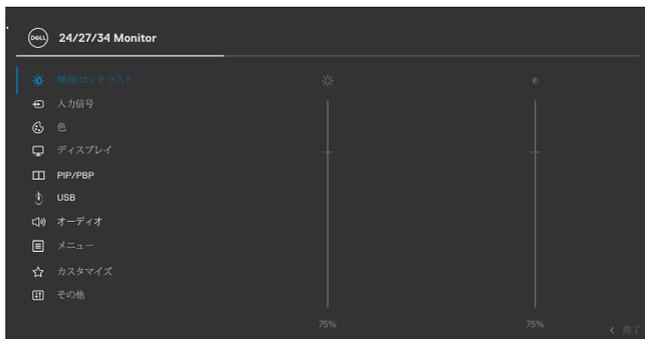
## メニューシステムにアクセスする

アイメニューとサブメニュー 説明  
コンユー



**Brightness/  
Contrast**  
(輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラストの調整を有効にします。



**Brightness (輝度)** **Brightness (輝度)** は、バックライトの輝度を調整します (最小0、最大100)。

輝度を上げるには、ジョイスティックを上を動かします。  
輝度を下げるには、ジョイスティックを下を動かします。

**Contrast (コントラスト)** 最初に **Brightness (輝度)** を調節してから、さらに調整が必要な場合にのみ **Contrast (コントラスト)** を調整します。

コントラストを増やすにはジョイスティックを上を動かし、コントラストを減らすにはジョイスティックを下を動かします (0~100の間)。

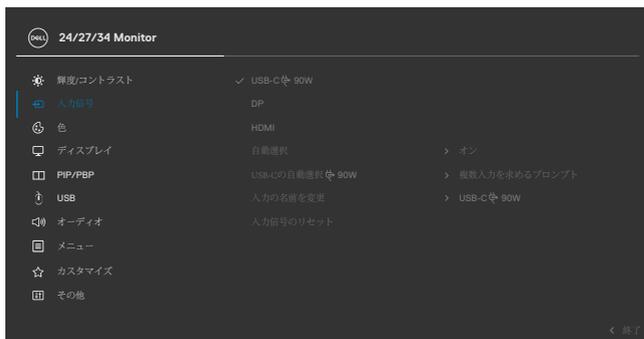
**Contrast (コントラスト)** 機能は、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。





## Input Source (入力ソース)

**Input Source (入力ソース)**メニューを使用して、モニターに接続されているさまざまなビデオ入力の中から選択します。



### USB-C 90 W

**USB-C 90 W** コネクタを使用している場合は、**USB-C 90 W** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

### DP

**DP (DisplayPort)** コネクタを使用している場合は、**DP** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

### HDMI

HDMI コネクタを使用している場合は、**HDMI** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

### Auto Select (自動選択)

この機能をオンにすると、モニターが使用できる入力ソースを自動スキャンします。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

### USB-C 90 W の自動選択

USB Type-Cで自動選択の設定を可能にします。

- ・ **複数入力を求めるプロンプト**: ユーザーが切り替えるか、切り替えないかを選択するための「USB Type-Cビデオ入力切り替えメッセージ」を常に表示します。
- ・ **はい**: スケーラーは、USB Type-Cが接続されている間は、確認せずに常にUSB Type-Cビデオに切り替えます。
- ・ **いいえ**: スケーラーは別の利用可能な入力からUSB Type-Cビデオに自動的に切り替わりません。



## アイコンメニューとサブメニュー 説明

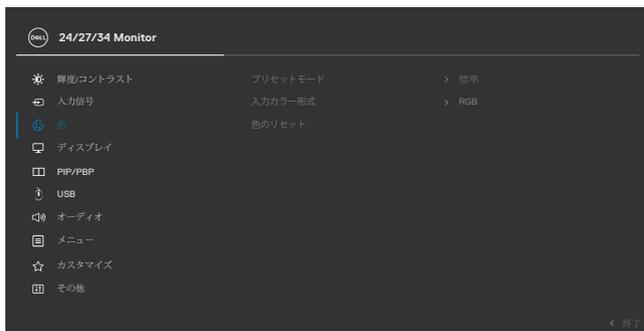
**Rename Inputs (入力の名前を変更)** 入力の名前を変更できます。

**Reset Input Source (入力ソースのリセット)** **Input Source (入力ソース)** メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルト状態にリセットします。



## Color (色)

色設定モードを調整するには**[カラー]**メニューを使用します。



## Preset Mode (プリセットモード)

プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**映画**、**ゲーム**、**Warm (ウォーム)**、**Cool (クール)**または**カスタムカラー**を選択することができます。



- **Standard (標準)**: デフォルトカラー設定、このモニターは低ブルーライトパネルを採用しています。TUVの認定を受けており、画面上のコンテンツを読む際に、よりリラックスできる刺激の少ない画像を作成します。
- **Movie (動画)**: 映画に最適です。
- **Game (ゲーム)**: ほとんどのゲームアプリケーションに最適です。
- **Warm (ウォーム)**: 低めの色温度でカラーを表示します。画面が赤/黄色の色合いになり、より暖かく見えます。
- **Cool (クール)**: 高めの色温度でカラーを表示します。画面が青みがかかり、より涼しく見えます。
- **カスタムカラー**: カラー設定を手動で調整できます。ジョイスティックの左ボタンと右ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

### Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB**: USBタイプC、DP、HDMI ケーブルを使って、モニターをコンピュータ (または DVD プレーヤー) に接続している場合、このオプションを選択します。
- **YPbPr**: お使いのDVDプレーヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Hue (色相)	ジョイスティックを使用して、色相を0～100の範囲で調整します。 <b>注意:</b> 色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。
	Saturation (彩度)	ジョイスティックを使用して、彩度を0～100の範囲で調整します。 <b>注意:</b> 彩度調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。
	Reset Color (色のリセット)	モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



## Display (ディスプレイ)

ディスプレイメニューを使用して画像を調整します。



## Aspect Ratio (アスペクト比)

**C2422HE:**画像比率を **Wide 16:9 (ワイド16:9)**、**4:3**、**5:4**に調整します。

**C2722DE:**画像比率を **16:9**、**Auto Resize (自動サイズ変更)**、**4:3**、**1:1**に調整します。

**C3422WE:**画像比率を **Wide 21:9 (ワイド21:9)**、**4:3**、**5:4**に調整します。

## Sharpness (シャープネス)

画像をよりシャープまたはソフトに見せます。

ジョイスティックを上下に動かして、シャープネスを「0」から「100」の範囲で調整します。

## 応答時間

応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
MST	(C2422HE/ C2722DEのみ)	<p>DPマルチストリーム転送、オンにするとMSTが有効となり（DP出力）、オフにするとMST機能が無効になります。</p> <p><b>注意:</b> DP/USB Type-CアップストリームケーブルとDPダウンストリームケーブルが接続されている場合、モニターは自動的にMST = ONを設定します。この操作は、工場出荷時リセットまたはディスプレイリセット後に1回だけ行われます。</p>
USB-C	<b>Prioritization</b> <b>(USB-Cの優先順位付け)</b> <b>(C2722DEのみ)</b>	<p>USBタイプCポート/DisplayPortを使用する場合に、高解像度 (High Resolution) または高速 (High Data Speed) でデータを転送する優先順位を指定できます。</p> <p><b>注釈:</b> PC にバッテリーパックが内蔵されておらず、モニターのUSBタイプCポート (Dell OptiPlex Ultra デスクトップなど) から直接電力が供給されている場合、USB-Cの優先順位を一時的に変更すると、モニターからPCに供給される電力が中断されます。<b>USB-C充電を「電源オフ時にオン」</b>に設定してください。</p>
Reset Display	(ディスプレイのリセット)	<b>Display (ディスプレイ)</b> メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





PIP/PBP  
(C3422WEのみ)

この機能を使用すると、別の入力源からの画像を表示するウィンドウが表示されます。



メイン画面	サブ画面	
	USB タイプC	DP
USB タイプC	✓	✓
DP	✓	✓

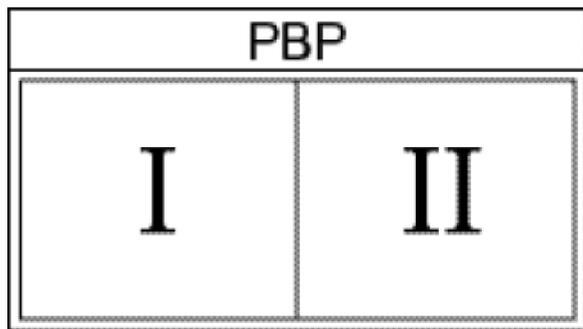
**注釈:** PBPの画像は画面の中央に表示され、フル画面にはなりません。



PIP/PBP Mode (PIP/PBP モード)

PIPまたはPBP(ピクチャー・バイ・ピクチャー)モードを調整します。

オフを選択すれば、この機能を無効にできます。



## アイコンメニューとサブメニュー 説明

### PIP/PBP (Sub) (PIP/PBP (サブ))

PBPサブ画面向けに、モニターに接続できる異なるビデオ信号から選択します。✓ボタンを押して、PBPサブ画面のソース入力を選択します。



### USB Switch (USBスイッチ)

PBPモードのUSBアップストリームソース間で切り替える場合に選択します。ジョイスティックを動かして、PBPモードのUSBアップストリームソースを切り替えます。

### Video Swap (ビデオスワップ)

PBPモードで、メイン画面とサブ画面のビデオを切り替える場合に選択します。ジョイスティックを動かして、メイン画面とサブ画面を入れ替えます。

### Contrast (Sub) (コントラスト(サブ))

PBPモードの画像コントラストレベルを調整します。ジョイスティックを動かして、コントラスト値を増減します。

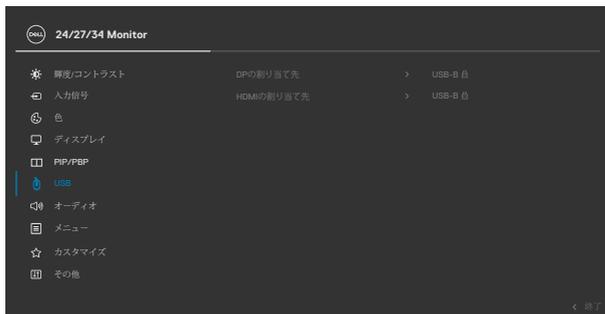




## USB

DP入力信号用にUSBアップストリームポートを設定できます。これにより、コンピュータをいずれかのアップストリームポートに接続する場合に、モニターのUSBダウンストリームポート(キーボードやマウスなど)を現在の入力信号で使用できます。

アップストリームポートを1つだけ使用する場合は、接続されているアップストリームポートがアクティブになります。



**注釈:**データの損傷や損失を防ぐため、USBアップストリームポートを変更する前には、モニターのUSBアップストリームポートに接続されているコンピュータが、USBストレージデバイスを使用していないことを確認してください。





**Audio**  
(オーディオ)

オーディオ設定メニューを使用してオーディオ設定を調整します。



**Volume (音量)**

スピーカーの音量を上げることができます。  
ジョイスティックを上下に動かして、音量を「0」から「100」の範囲で調整します。

**Speaker (スピーカー)**

スピーカー機能のオンまたはオフを選択します。

**Reset Audio (オーディオのリセット)**

**Audio (オーディオ)**メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

**注釈:**USB ケーブルオーディオでは、音量は Windows の音量と同期し、デフォルト設定とは同期しません。





## Menu (メニュー)

このオプションを選択して、OSD の言語やメニューが画面に表示される長さなどの OSD の設定を調整します。



## Language (言語)

8つある言語の中の1つの言語にOSDディスプレイを設定します。

(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語または日本語)。

## Rotation

### (回転)

### (C2422HE/

### C2722DE のみ)

OSDは 0/90/270 度で回転します。

ディスプレイの回転に従って、メニューを調整できます。

## Transparency

### (透明度)

このオプションを選択し、ジョイスティックを上下に動かして透明度を変更(最小 0、最大 100)、メニューの透明度を変更します。

## Timer (タイマー)

**OSD Hold Time (OSD表示時間)**: ボタンを押した後、OSD がアクティブ状態を維持する長さを設定します。

ジョイスティックを動かしてスライダーを調節し、5秒～60秒の間で1秒単位で調整します。



Lock (ロック)

モニターのコントロールボタンをロックすることで、他者がコントロールにアクセスできないようにすることができます。また、複数台のモニターの水平2分割セットアップを誤って実行してしまうこともなくなります。



- ◆ **メニューボタン**: OSDを通してメニューボタンをロックします。
- ◆ **電源ボタン**: OSDを通して電源ボタンをロックします。
- ◆ **メニュー + 電源ボタン**: OSDを通してメニューボタンと電源ボタン全てをロックします。
- ◆ **無効にする**: ジョイスティックを左に動かして4秒間そのままにします。

Reset Menu (メニューのリセット)

**Reset (リセット)** メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





**Personalize**  
(個人用設定)



**Shortcut key 1**  
(ショートカットキー1)

**Shortcut key 2**  
(ショートカットキー2)

**Shortcut key 3**  
(ショートカットキー3)

**Shortcut key 4**  
(ショートカットキー4)

**Shortcut key 5**  
(ショートカットキー5)

**Power Button LED**  
(電源ボタン LED)

**USB-C Charging 90W (USB-C充電 90W)**

**Other USB Charging (その他のUSB充電)**

**Fast Wakeup (高速ウェイクアップ) (C3422WEのみ)**

プリセットモード、輝度/コントラスト、入力ソース、アスペクト比、情報を表示から選択して、ショートカットキーとして設定します。

電源ライトの状態を設定してエネルギーを節約できます。

モニターが電源オフモードの時の **USB-C Charging 90W (USB-C充電 90W)** 充電機能を有効または無効にできます。

モニターがスタンバイモードの時の **Other USB Charging (その他のUSB充電)** 機能を有効または無効にできます。

スリープモードからの回復時間をスピードアップします。



## アイコンメニューとサブメニュー 説明

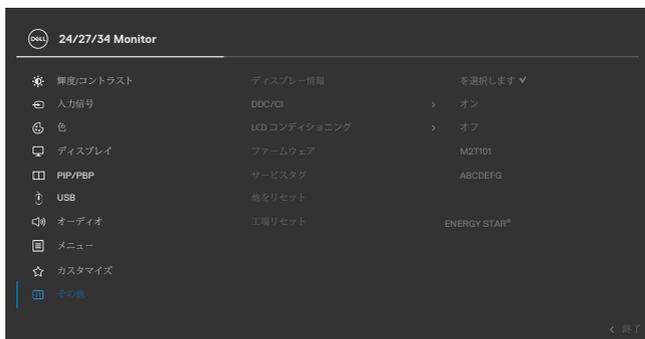
### Reset Personalization (個人用設定のリセット)

**Personalization (個人用設定)**メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



### Others (その他)

**DDC/CI, LCD conditioning (LCD 調節)**などの OSD 設定を調整する場合は、このオプションを選択します。



### Display Info (情報を表示)

モニターの現在の設定を表示します。



DDC/CI

**DDC/CI** (ディスプレイデータチャネル/コマンドインターフェイス)を使用することで、コンピュータのソフトウェアを経由してモニターのパラメーター(輝度、カラーバランスなど)を調節できるようになります。**Off (オフ)**を選択すれば、この機能を無効にできます。ユーザーの使用感とモニターのパフォーマンスを最適の状態にする場合は、この機能を有効にしてください。



LCD Conditioning (LCD 調節)

残像によるささいな問題を軽減するのに役立ちます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**On (オン)**を選択すれば、この機能を有効にできます。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	<b>Firmware</b> (ファームウェア)	モニターのファームウェアバージョンを表示します。
	<b>Service Tag</b> (サービスタグ)	<p>サービスタグを表示します。サービスタグは一意的な英数字識別子であり、Dell 側で製品の仕様を識別して保証情報にアクセスできるようにするためのものです。</p> <p><b>注釈:</b>サービスタグは、カバーの背面に貼られたラベルにも印刷されています。</p>
	<b>Reset Others</b> (その他のリセット)	<b>Others (その他)</b> メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。
	<b>Factory Reset</b> (工場出荷時にリセット)	すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。



## OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードに対応していない場合に、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピュータから受信する信号と同期できないことを意味しています。このモニターでアドレス可能な水平および垂直周波数範囲については、[モニター仕様の仕様](#)を参照してください。推奨されるモードは**1920 x 1080 (C2422HE) / 2560 x 1440 (C2722DE) / 3440 x 1440 (C3422WE)**です。

DDC/CI 機能が無効になる前には、次のメッセージが表示されます：



モニターがパワーセーブモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



**OSD** にアクセスする場合は、コンピュータをオンにしてモニターをウェイクアップ状態にしてください。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて次のメッセージが表示されます：





DP代替モードをサポートしているケーブルがモニターに接続している間、次の条件でメッセージが表示されます。

- **USB-C ⇄ 90 Wの自動選択**が複数入力のプロンプトに設定されている場合。
- USB-C ケーブルがモニターに接続されている場合。



その他の機能にある**Factory Reset (工場出荷時の状態にリセット)**の OSD 項目を選択すると、次のメッセージが表示されます：



「はい」を選択してデフォルト設定にリセットすると、次のメッセージが表示されます：



パーソナライズ機能内のスタンバイモードにある OSD 項目のオフを選択すると、次のメッセージが表示されます。



輝度レベルをデフォルトレベルの75%以上に調整すると、次のメッセージが表示されます：



- ・ ユーザーが「はい」を選択すると、電源メッセージは一度だけ表示されます。
- ・ ユーザーが「いいえ」を選択すると、電源警告メッセージがもう一度ポップアップ表示されます。
- ・ 電源警告メッセージは、ユーザーがOSDメニューから工場出荷時の状態にリセットした場合にのみ再び表示されます。



HDMI/DP/USB Type-C 入力のいずれかが選択されており、それに対応するケーブルが接続されていない場合、次に示されているようなダイアログボックスが表示されま  
す：



または



または



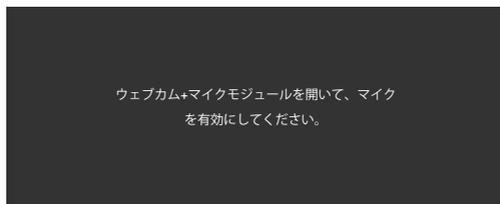
ウェブカメラモジュールが**飛び出す**と、次のメッセージが表示されます。



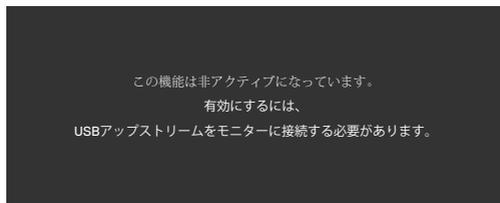
ウェブカメラモジュールが**中に戻る** (収納される) と、次のメッセージが表示されます。



ウェブカメラが**中に戻る**(収納される)時に**Mute(ミュート)**ボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



USB アップストリームケーブルが接続されていない時に**Teams/ Hookswitch/ Mute (Teams/ フックスイッチ/ ミュート)**ボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



 **注釈：** Teams / Hookswitch (フックスイッチ) / Volume down (音量ダウン) / Volume up (音量アップ) / Mute (ミュート) ボタンが機能するためには、PC からモニターに USB アップストリームケーブル (タイプA - タイプB またはタイプC - タイプC) を接続する必要があります。

詳細については [トラブルシューティング](#) を参照してください。



## 最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定します：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1の場合：

1. Windows 8 または Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。Windows Vista および Windows 7 の場合は、この手順は省略してください。
2. デスクトップを右クリックして **Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. **Screen Resolution (画面解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**1920 x 1080 (C2422HE) / 2560 x 1440 (C2722DE) / 3440 x 1440 (C3422WE)** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows 10 の場合：

1. デスクトップを右クリックして **Display Settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **Resolution (解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**1920 x 1080 (C2422HE) / 2560 x 1440 (C2722DE) / 3440 x 1440 (C3422WE)** を選択します。
4. **Apply (適用)** をクリックします。

オプションに **1920 x 1080 (C2422HE) / 2560 x 1440 (C2722DE) / 3440 x 1440 (C3422WE)** が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要がある可能性があります。コンピュータに応じて、次のいずれかの手順を実行します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピュータを使用している場合：

- ・ <https://www.dell.com/support> にアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 製以外のコンピュータ(ラップトップまたはデスクトップ)を使用している場合：

- ・ コンピュータ製造元のサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカード製造元のウェブサイトアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。



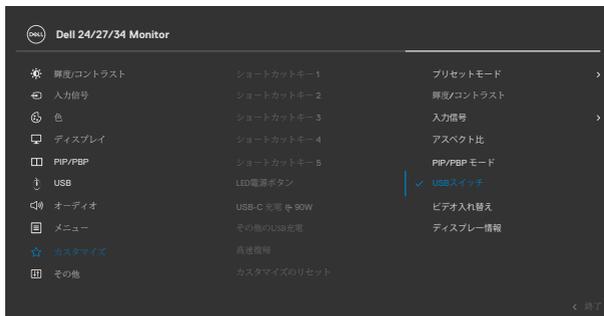
## KVM USBスイッチの設定

KVM USBスイッチをモニターのショートカットキーとして設定します：

1. ジョイスティックボタンを押して、OSD メインメニューを起動します。
2. ジョイスティックを動かして**Personalize (個人設定)**を選択します。



3. ジョイスティックを右に動かすとハイライトされたオプションが有効になります。
4. ジョイスティックを右に動かして**Shortcut Key 1 (ショートカットキー 1)**オプションを有効にします。
5. ジョイスティックを上下に動かして**USB Switch (USBスイッチ)**を選択します。



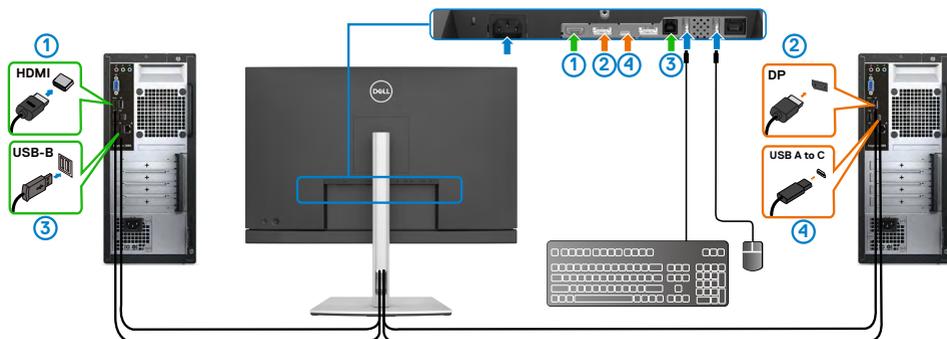
6. ジョイスティックボタンを押して、選択を確定します。

**注釈: KVM USBスイッチ機能は、PBPモードでのみ機能します (C3422WEのみ)。**



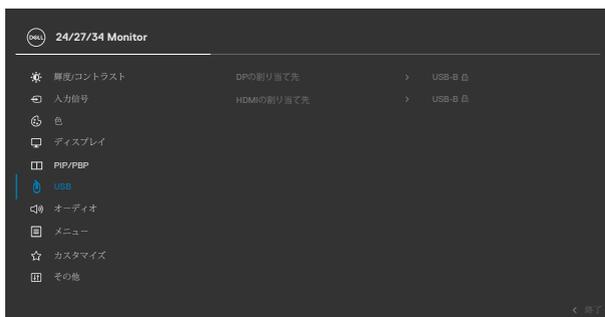
以下は、いくつかの接続シナリオとその際のUSB選択メニュー設定を示したものです。それぞれの箇所については、色付きカッコ内で図解しています。

1. **HDMI + USB-B** をコンピュータ1、**DP + USB A - C** をコンピュータ2に接続する場合：

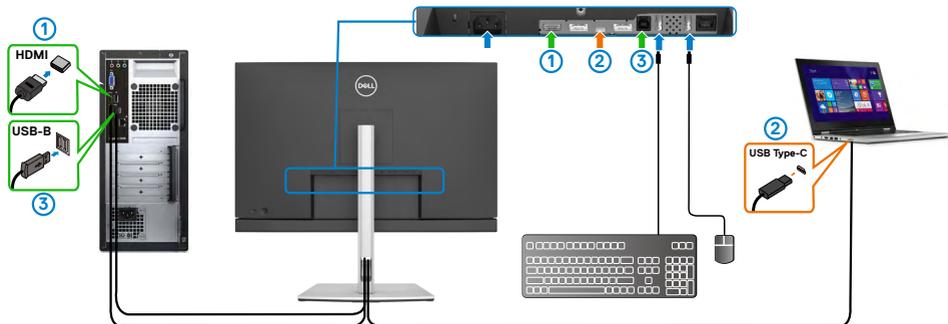


**注釈：現在、USB タイプC接続は、データ転送のみに対応しています。**

**HDMIのUSB選択がUSB-Bになっており、DPがUSB-C 90 Wに設定されていることを確認してください。**

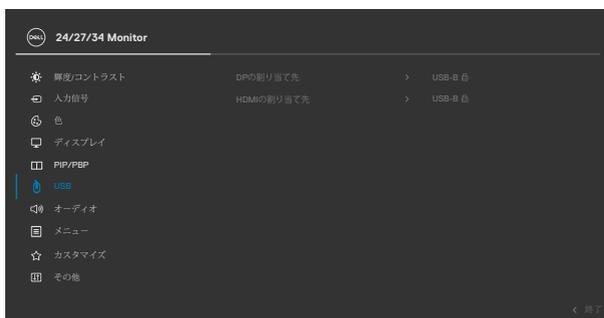


## 2. HDMI + USB-Bをコンピュータ1、USB タイプC をコンピュータ2に接続する場合:



**注釈:** 現在USB タイプC接続は、ビデオおよびデータ転送のみに対応していません。

HDMIのUSB選択がUSB-Bに設定されていることを確認してください。



**注釈:** USB タイプCポートはDisplayPort Alternate Mode (DisplayPort切替モード)に対応しているため、USB タイプC用にUSBを選択する必要はありません。

**注釈:** 上記に示されていない別のビデオ入力ソースに接続する場合は、同じ方法に従ってUSB選択で正しい設定を行い、ポートをペアリングします。



## 自動KVMの設定

以下の手順に従って、モニター用の自動KVMを設定できます。

1. PIP/PBP Mode (PIP/PBPモード)がOff(オフ)になっていることを確認します。



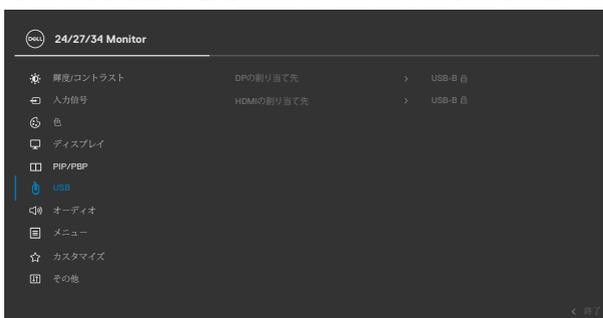
**注釈:**このPIP/PBP機能はC3422WE専用です。

2. Auto Select (自動選択)がOn(オン)になっており、Auto Select for USB-C (USB-Cの自動選択)がYes(はい)になっていることを確認します。





3. USBポートとビデオ入力が適切にペアリングされていることを確認します。

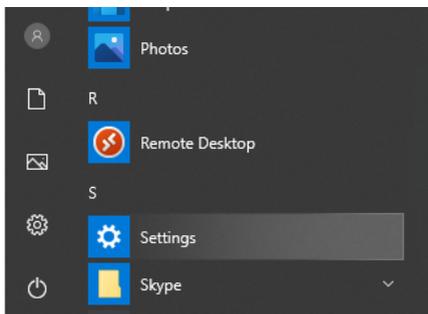


**注釈:** USB タイプC接続の場合、これ以上の設定は必要ありません。

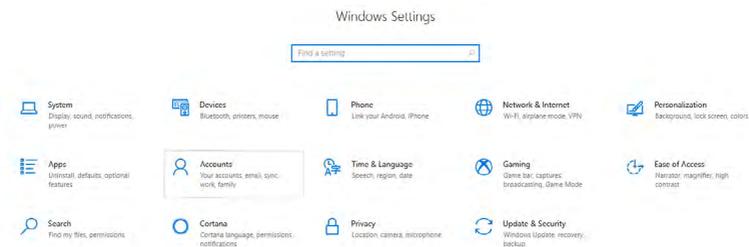


# Windows Helloの設定

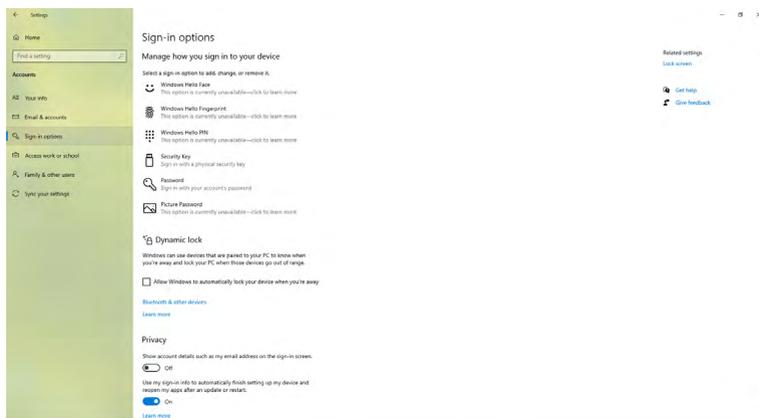
Windows® 10内で、  
Windowsスタートメニューをクリックし、**Settings (設定)**をクリックします。



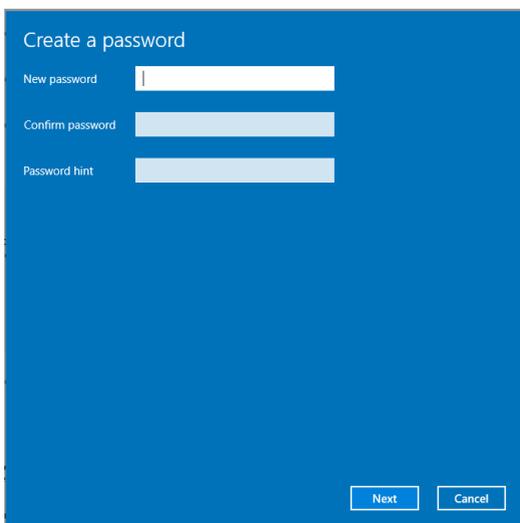
**Accounts (アカウント)**をクリックします。



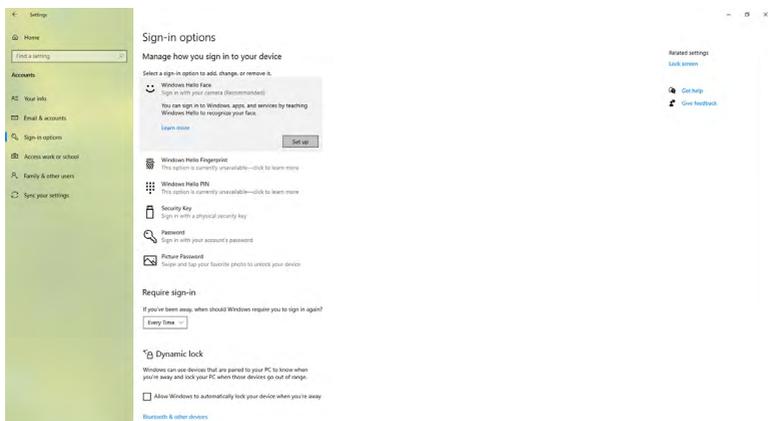
**Sign-in options (サインイン オプション)**をクリックします。Windows Helloを利用する前に、PINを設定する必要があります。



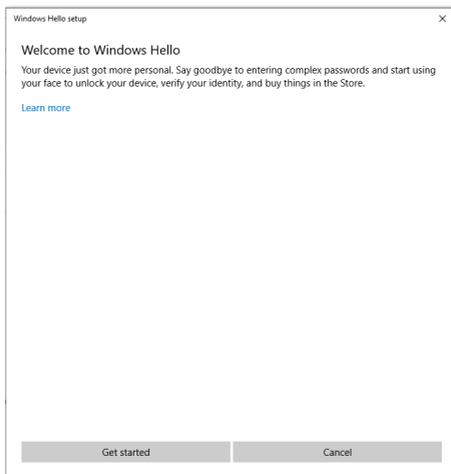
**PIN**の下にある**Add (追加)**をクリックして、**Set up a PIN (PIN のセットアップ画面)**を開きます。新しいPINを入力してPINを確認し、OKをクリックします。



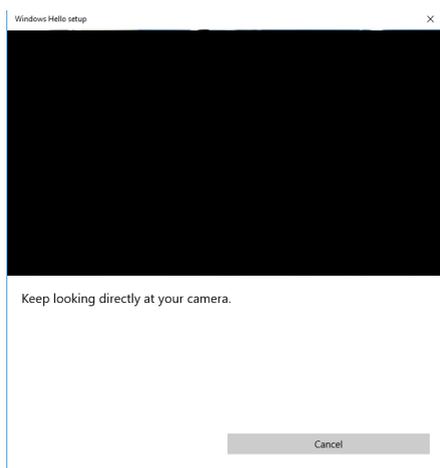
完了すると、Windows Helloを設定するオプションのロックが解除されます。**Windows Hello**にある**Set up (セットアップ)**をクリックし、**Windows Hello setup (Windows Hello セットアップ)**画面を開きます。



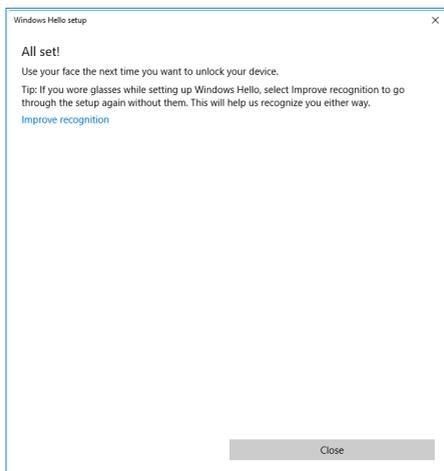
以下のメッセージが表示されたら、**Get started (開始)** をクリックします。



画面を直接見て、顔が画面に表示されるフレームの中央にくるように位置を変えます。その後、ウェブカメラにあなたの顔が登録されます。



次のメッセージが表示されたら、**Close (閉じる)** をクリックして **Windows Hello setup (Windows Hello セットアップ)** 画面を終了します。

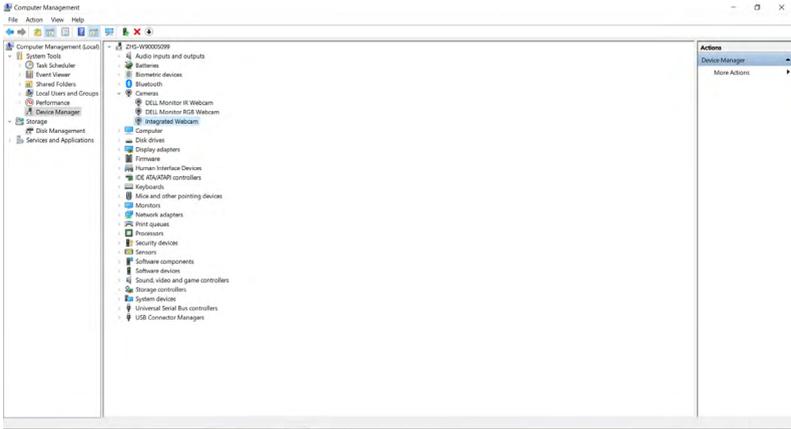


セットアップが完了すると、認識を向上させるための別のオプションが表示されます。必要があれば **Improve recognition (認証を向上させる)** をクリックしてください。



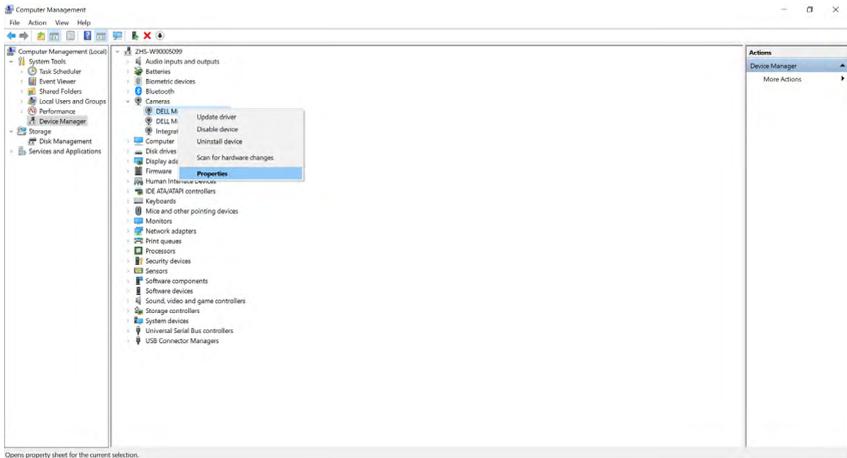
# モニターのウェブカメラをデフォルト設定として設定する

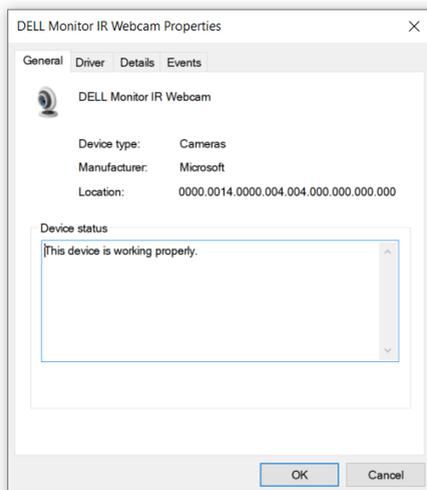
ウェブカメラを内蔵したラップトップを使用してこのモニターを接続すると、デバイス マネージャー インターフェイスに、ラップトップの内蔵ウェブカメラとモニターのウェブカメラが表示されます。通常は、どちらも有効な状態になっており、デフォルト設定ではラップトップの内蔵ウェブカメラが使用される設定になっています。



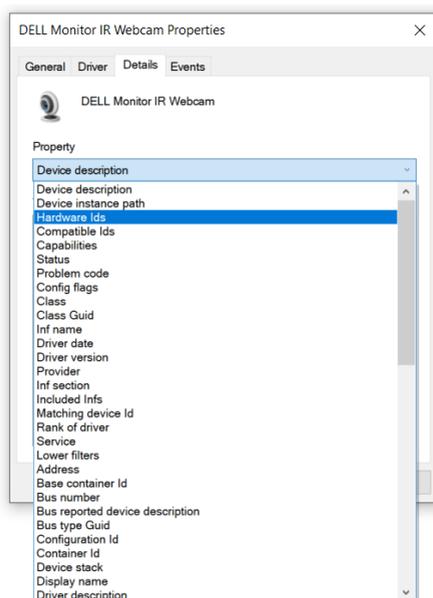
モニターのウェブカメラをデフォルト設定として設定する場合は、ラップトップの内蔵ウェブカメラを無効にする必要があります。ラップトップの内蔵ウェブカメラを識別して無効にするには、以下の手順に従ってください。

**Dell Monitor IR Webcam (Dell モニター IR ウェブカメラ)** を右クリックし、**Properties (プロパティ)** をクリックして **Dell Monitor IR Webcam Properties (Dell モニター IR ウェブカメラのプロパティ)** を開きます。

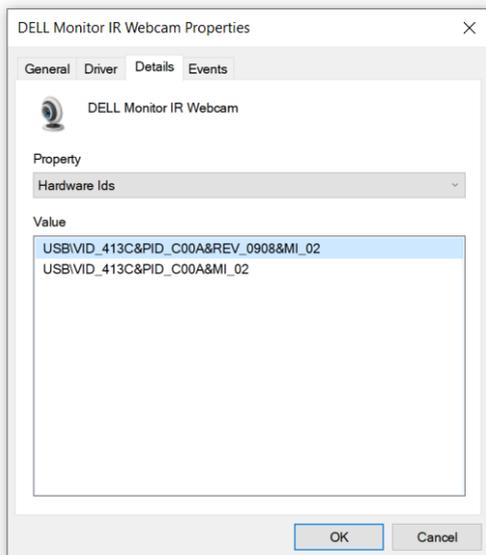




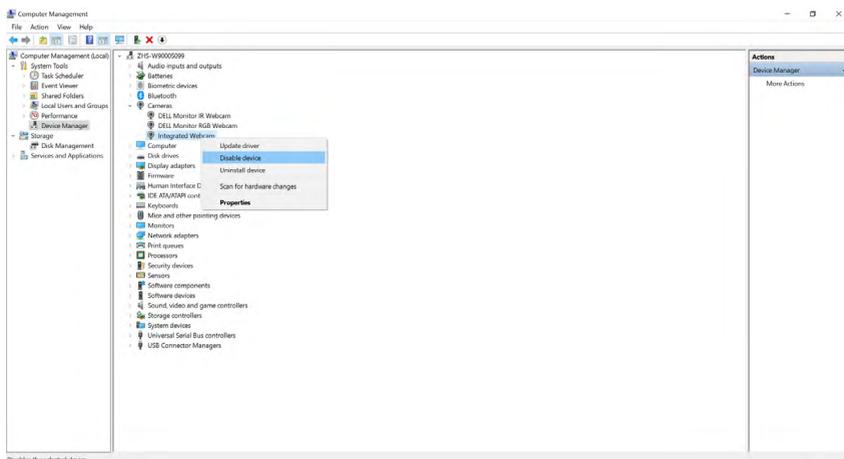
**Details > Property (詳細 > プロパティ)** をクリックして、**Hardware Ids (ハードウェア ID)** を選択します。



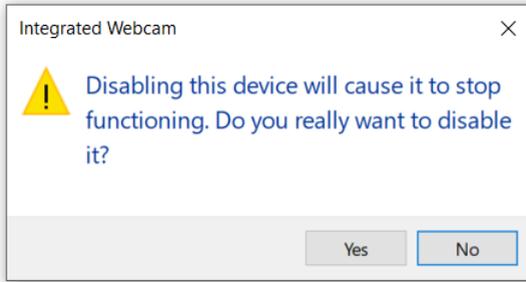
**Value (値)**には、このDellモニターIRウェブカメラの詳細なハードウェアIDが表示されます。ラップトップに内蔵のウェブカメラとモニターのウェブカメラのハードウェアIDは異なります。C2422HE/C2722DE/C3422WEの場合、モニターのウェブカメラのハードウェアIDは次のように表示されます：



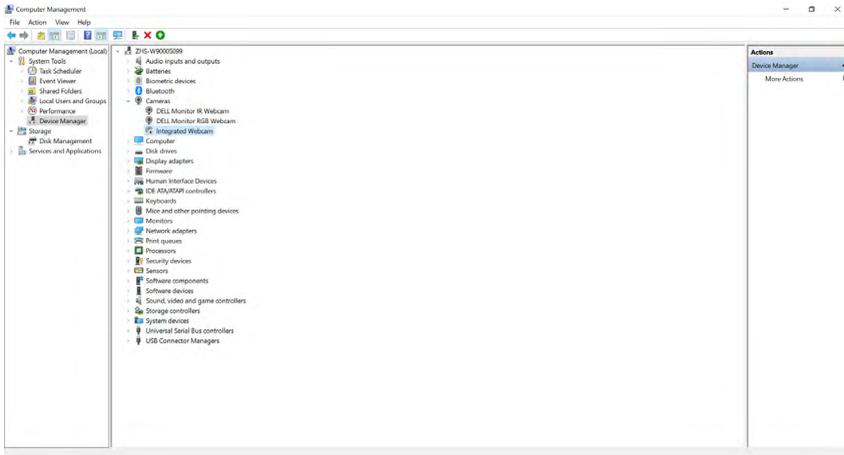
異なるハードウェアIDを持つ**PC/Notebook (PC/ラップトップ)**のウェブカメラを右クリックして、**Disable (無効)**をクリックします。



次のメッセージが表示されます。



はいをクリックします。ラップトップのウェブカメラが無効になり、モニターのウェブカメラがデフォルト設定として使用されます。ラップトップを再起動してください。



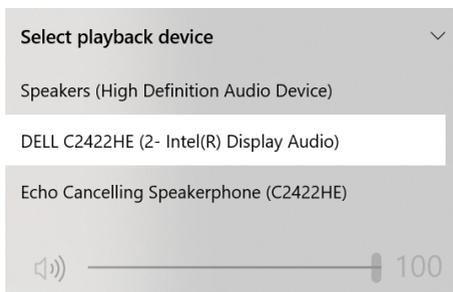
## モニターのスピーカーをデフォルト設定として設定する

コンピュータに複数台のスピーカーが接続されている状態で、モニタースピーカーをデフォルト設定として設定する場合は、以下の手順に従ってください。

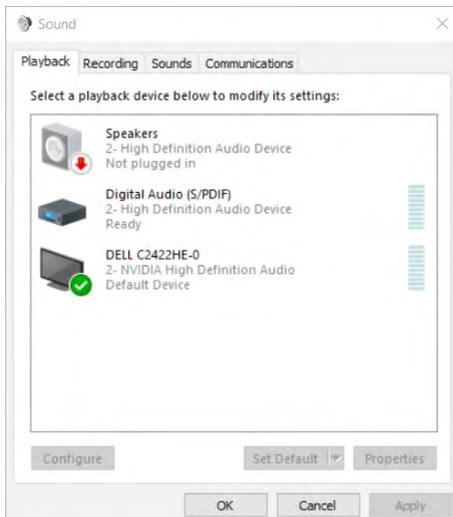
Windowsタスクバーの通知エリアにある**音量**を右クリックします。



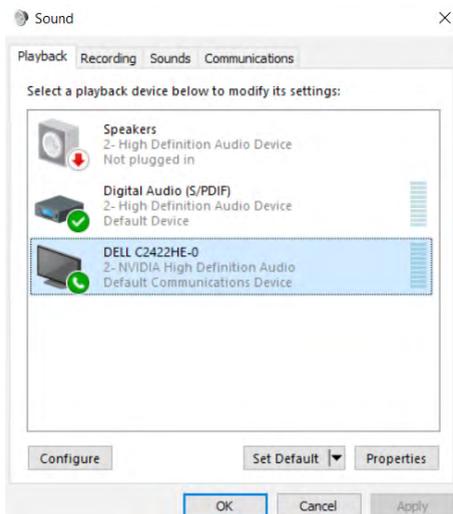
**Playback devices (再生デバイス)** をクリックして、**Sound (サウンド)** 設定インターフェースを開きます。



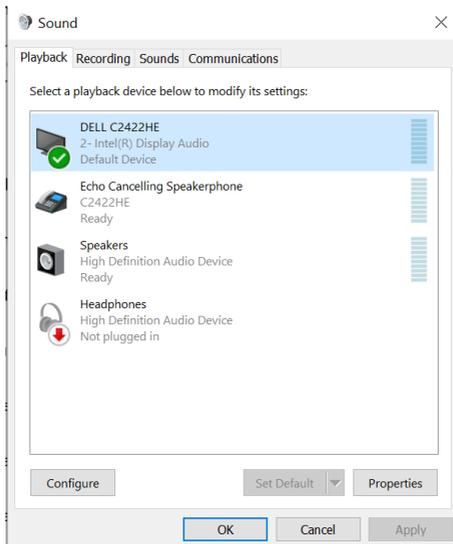
HDMIまたはDPケーブルのみがモニターからコンピュータに接続されている場合は、モニターからの**DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE**という名の1台のモニターのみが**Sound (サウンド)** 設定インターフェースに表示されます。



DELL C2422HE/C2722DE/C3422WEをクリックしてから、**Set Default (デフォルトに設定)**をクリックすると、モニターのスピーカーがデフォルト設定として使用されるようになります。



OKをクリックして**Sound (サウンド)**設定を完了します。



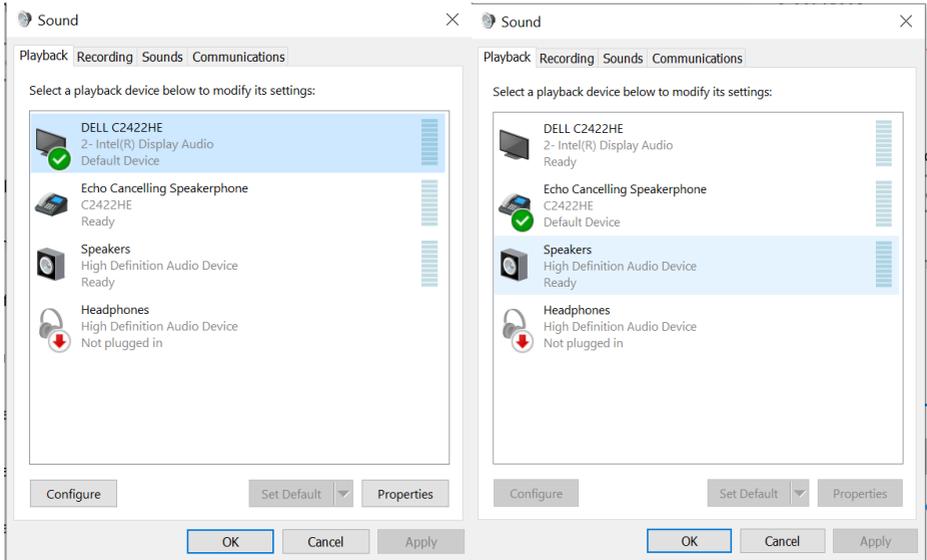
モニターからコンピューターへ USB ケーブルと HDMI または DP ケーブルが接続されている場合、モニターからの 2 つのオーディオパス、**DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE** と **Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** が Sound (サウンド) 設定インターフェースに表示されます。**C2422HE/C2722DE/C3422WE** モニターは、このモニターでサポートされている 2 つのオーディオパスのオプションを表示します。

- **Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** は、オーディオが USB を通じてストリーミングされるオーディオパスです。これは USB-C - USB-C ケーブルまたは USB-A - USB-B ケーブルを通じて行われます。マイクのパスは USB を通じてモニターからコンピューターへ逆に音声をストリーミングするため、VoIP/UC 会議アプリケーションではこの選択を行う必要があります。この選択では、Audio Recording (録音) と Playback (再生) を選択できます。
- **DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE** では、音声ストリームが HDMI/DP/DP の代替モードで流れます。この選択では、マイクはサポートされません。この選択は Audio Playback (オーディオ再生) のみの場合に適しています。

オーディオ再生のパフォーマンスは、両方のオーディオパスで同一です。USB-C - USB-C/USB-A - USB-B および/または UC 会議アプリケーションでは、デフォルトの **Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** のオーディオパスを選択することが推奨されます。

 **注意:** **DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE** のオーディオパスを選択する場合、**Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** の音量を中または高に設定してください。さもなければ、**DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE** の最大音量が **Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** の音量で制限されるため、小さく聞こえる場合があります。例えば、**Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)** の音量が 50% で、**DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE** の音量が 100% の場合、音量は前者に合わせられます。





# トラブルシューティング

⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

## セルフテスト

モニターには、モニターが正常に機能しているかどうかを確認できるセルフテスト機能が備わっています。モニターとコンピュータが適切に接続されているにもかかわらず、モニター画面が暗い状態のままの場合は、次の手順を実行してモニターのセルフテストを行ってください：

1. コンピュータとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。適切なセルフテスト動作を確保するため、コンピュータの背面にあるすべてのデジタルケーブルとアナログケーブルを外してください。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を検出できなくても正常に動作している場合は、ダイアログボックスが画面上に表示されます（黒いバックグラウンドの上に表示）。セルフテストモード中、電源 LED は白いままです。また、選択した入力に応じて、以下に示されているダイアログのいずれかが画面上に連続で表示されます。



または



4. このダイアログボックスは、ビデオケーブルが切断されたり損傷したりした場合、通常のシステム動作中にも表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再び接続してから、コンピュータとモニターの両方の電源を入れます。

前記の手順を実行してもモニター画面が空白のままの場合は、ビデオコントローラーとコンピュータを確認してください。モニターは正常に機能しています。



## 内蔵されている診断機能

モニターには、発生している画面の異常がモニターに固有の問題なのか、コンピュータやビデオカードに固有の問題なのかを判断するのに役立つ診断ツールが内蔵されています。



### 内蔵診断を実行する方法：

1. 画面が清潔であることを確認します (画面の表面にほこりや粒子がついていない状態)。
2. メニューが画面に表示されるまで、ボタン5を4秒間長押しします。
3. ジョイスティックコントロールを使用して、診断  オプションを指定し、ジョイスティックボタンを押して診断を開始します。グレー画面が表示されます。
4. 画面に欠陥や異常がないか確認します。
5. 赤い画面が表示されるまで、ジョイスティックをもう一度切り替えます。
6. 画面に欠陥や異常が表示されていないか確認します。
7. 画面に緑、青、黒、白色が表示されるまで、手順5と6を繰り返します。異常や欠陥に注意してください。

テキスト画面が表示されたら、テストは完了です。終了するには、ジョイスティックコントロールをもう一度切り替えます。

内蔵診断ツールを使用しても画面に異常が検出されない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピュータを確認してください。



## よくある問題

以下の表で、発生する可能性のある、よくあるモニター上の問題に関する一般的な情報と、考える解決方法について説明します。

よくある問題	経験する事項	考える解決方法
ビデオ/電源がない LED がオフの状態	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されていることを確認します。</li><li>・他の電気機器を使用して、コンセントが適切に機能しているか確認します。</li><li>・電源ボタンをしっかりと最後まで押しているか確認します。</li><li>・<b>入力ソース</b>メニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。</li></ul>
ビデオ/電源がない LED がオフの状態	画像が表示されないか、輝度がない	<ul style="list-style-type: none"><li>・OSD を使用して、輝度とコントラストを増やします。</li><li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li><li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li><li>・内蔵診断機能を実行します。</li><li>・<b>入力ソース</b>メニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。</li></ul>
ピクセルが欠けている	液晶画面に斑点がある	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源サイクル操作でオン、オフにします。</li><li>・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。</li><li>・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト <a href="https://www.dell.com/pixelguidelines">https://www.dell.com/pixelguidelines</a> をご覧ください。</li></ul>
張り付いたピクセル	液晶画面に明るいう斑点がある	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源サイクル操作でオン、オフにします。</li><li>・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。</li><li>・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト <a href="https://www.dell.com/pixelguidelines">https://www.dell.com/pixelguidelines</a> をご覧ください。</li></ul>
輝度の問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。</li><li>・OSD を使用して、輝度とコントラストを調整します。</li></ul>



よくある問題	経験する事項	考えうる解決方法
安全に関連した問題	煙または火花が目で確認できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラブルシューティングはしないでください。</li> <li>・至急 Dell までお問い合わせください。</li> </ul>
一時的に停止する問題	モニターの誤作動でオン&オフになる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。</li> <li>・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。</li> <li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行して、セルフテストモードでも一時的に停止する問題が発生するか確認します。</li> </ul>
色が欠けている	画像に欠けた色がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターのセルフテストを実行します。</li> <li>・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。</li> <li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li> </ul>
色に誤りがある	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリケーションに応じて、OSD のカラーメニューのプリセットモード設定を変更します。</li> <li>・OSD のカラーメニューのカスタムカラーにある R/G/B 値を調整します。</li> <li>・OSD のカラーメニューで、入力カラー形式を PC RGB または YPbPr に変更します。</li> <li>・内蔵診断機能を実行します。</li> </ul>
モニターに長時間映された静止画像からの残像	表示された静止画像からのかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windows の電源オプションまたは Mac の省エネルギー設定で調整できます。</li> <li>・ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用することもできます。</li> </ul>



よくある問題	経験する事項	考えうる解決方法
マイク/ウェブカメラが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウェブカメラモジュールが飛び出さない</li> <li>USBケーブルが接続されていないか、正しいUSBソースを選択していない</li> <li>モニターのマイク/ウェブカメラをデフォルトのデバイスとして設定していない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウェブカメラモジュールを飛び出します。</li> <li>USBケーブル(タイプA - タイプB またはタイプC - タイプC)を接続します。USB-BポートとUSB-Cポートの両方を接続している場合は、OSDメニューでUSBソースを切り替えてください。</li> <li>PC側で、モニターのマイク/ウェブカメラをデフォルトとして選択します。</li> </ul>

## 製品に固有の問題

問題	経験する事項	考えうる解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央に表示されるが、表示エリア全体に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSDのディスプレイメニューにあるアスペクト比設定を確認します。</li> <li>モニターを工場出荷時の設定にリセットします。</li> </ul>
モニター背面の女医スティックでモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。</li> </ul>
ユーザーコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されない、LEDライトは白色	<ul style="list-style-type: none"> <li>信号ソースを確認してください。マウスを動かすか、キーボードのキーを押して、コンピュータがパワーセーブモードになっていないか確認します。</li> <li>信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて、信号ケーブルを接続し直します。</li> <li>コンピュータまたはビデオプレーヤーをリセットします。</li> </ul>



問題	経験する事項	考える解決方法
画像が画面全体に表示されない	画像が画面の高さまたは幅全体を埋めることができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD のビデオ形式 (アスペクト比) が異なるために、モニターにフル画面で表示される場合があります。</li> <li>・内蔵診断機能を実行します。</li> </ul>
PC に DP で接続すると画像が表示されない	黒い画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お使いのグラフィックスカードが認定を受けている DP 基準 (<b>C2422HE/C3422WE</b>: DP 1.1a または DP 1.2) (<b>C2722DE</b>: DP 1.1a または DP 1.4) を確認します。最新のグラフィックスカードドライバをダウンロードおよびインストールしてください。</li> <li>・DP 1.1a グラフィックスカードの中には、DP 1.2 (<b>C2422HE/C3422WE</b>)、DP 1.4 (<b>C2722DE</b>) モニターに対応していないものがあります。OSD メニューを開き、Input Source (入力ソース) 選択で、DP を選択するジョイスティックを8秒間押し続けて、モニター設定を DP 1.2 から DP 1.1a、DP 1.4 から DP 1.1a に変更します。</li> </ul>
コンピュータ、ノートパソコンなどへのUSBタイプC接続を使用すると画像が表示されません	ブランク画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デバイスのUSBタイプCインターフェイスがDP代替モードをサポートできるかどうかを確認します。</li> <li>・デバイスが90 W以上の電力を充電する必要があるかどうか確認します。</li> <li>・デバイスのUSBタイプCインターフェイスは、DP代替モードをサポートできません。</li> <li>・Windowsを投影モードに設定します。</li> <li>・USBタイプCケーブルが損傷していないことを確認します。</li> </ul>
コンピューターやノートPCなどへUSB Type-C接続を使用しているときは充電されません	充電されません	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デバイスが5 V/9 V/15 V/20 V充電プロファイルのいずれかをサポートできるかどうかを確認します。</li> <li>・ラップトップに90 W以上の電源アダプターが必要かどうか確認してください。</li> <li>・ラップトップに90 W以上の電源アダプターが必要な場合、USB Type-C接続では充電できない場合があります。</li> <li>・Dell認定のアダプタまたは製品に付属のアダプタのみを使用するようにしてください。</li> <li>・USBタイプCケーブルが損傷していないことを確認します。</li> </ul>



問題	経験する事項	考えうる解決方法
コンピューターやノートPCなどへUSB Type-C接続を使用しているときは断続的に充電される	断続的な充電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デバイスの最大消費電力が90Wを超えていないか確認します。</li> <li>・Dell認定のアダプタまたは製品に付属のアダプタのみを使用するようにしてください。</li> <li>・USBタイプCケーブルが損傷していないことを確認します。</li> </ul>
USBタイプC MSTを使用した時に画像が表示されない	黒画面または第2 DUTはプライムモードではありません	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USBタイプC入力の場合はOSDメニューに移動してください。ディスプレイ情報にあるリンク速度がHBR2またはHBR3であることを確認します。リンク速度がHBR2の場合、USBタイプC - DPケーブルを使用してMSTをオンにすることを推奨します。</li> </ul>
ネットワーク接続なし	ネットワーク切断または中断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークに接続中は、電源ボタンのオン・オフを切り替えしないで、常にオンに保ってください。</li> </ul>
LANポートが機能していません	OS設定またはケーブル接続上の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お使いのコンピューター用の最新のBIOSとドライバがインストールされているか確認してください。</li> <li>・WindowsデバイスマネージャーにRealTekギガビットイーサネットコントローラーがインストールされているか確認してください。</li> <li>・BIOS設定にLAN/GBE 有効/無効オプションがある場合は、「有効」になっているか確認してください。</li> <li>・イーサネットケーブルがモニターとハブ/ルーター/ファイアウォールにしっかりと接続されているか確認してください。</li> <li>・イーサネットケーブルのステータスLEDをチェックして、接続を確認してください。LEDが点灯していない場合は、イーサネットケーブルの両端を再度接続してください。</li> <li>・最初にコンピューターの電源を切ってから、タイプCケーブルとモニターの電源コードを外してください。次に、コンピューターの電源を入れ、モニターの電源コードとタイプCケーブルを差し込んでください。</li> </ul>



問題	経験する事項	考えうる解決方法
モニターのボタン(ミュート/音量ダウン/音量アップ/フックスイッチ)がMicrosoft Teams®で機能しない	Chrome OS/Ubuntuを搭載したMicrosoft Teams®アプリで、モニターのボタン(ミュート/音量ダウン/音量アップ/フックスイッチ)が機能しない	以下のタスクの実行には、Microsoft Teams®アプリを使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通話アイコンで、通話を受信する/通話を終了する</li> <li>・音量ダウン/音量アップの調整</li> <li>・マイクのミュート/ミュート解除</li> <li>・カメラのオン/オフ</li> </ul>
ビデオ録画が機能しない	ビデオ録画アプリがWin7で動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Windows7はサポートされていません</li> <li>・Windows 10に切り替えてください</li> </ul>
マイク付きヘッドセット(3.5mmコンボジャック)がモニターのミュート/ミュート解除ボタンで機能しない	カメラモジュールが中に収まっている(格納されている)ときに、マイク付きヘッドセット(3.5mmコンボジャック)がモニターのミュート/ミュート解除ボタンで機能しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UCアプリ(Microsoft Teams、Skype for Business、Zoomなど)のマイクアイコンを使用し、ミュート/ミュート解除してください</li> </ul>
音量ダウン/音量アップまたはミュートボタンを押した際に、LEDが点滅しない	HDMIまたはDPのみに接続している際に、音量ダウン/音量アップまたはミュートボタンを押してもLEDが点滅しない	USB-A - USB-B ケーブルを使用してください
カメラまたはマイクが機能しない	HDMIまたはDPのみに接続している際に、カメラまたはマイクが機能しない	ウェブカムまたはマイクが動作しない



問題	経験する事項	考える解決方法
イーサネットポート (RJ45) でインターネットに接続できない	Win10で、イーサネットポート (RJ45) を使用してインターネットに接続できない	LAN Controller Power Saving (LANコントローラーの省電力) を有効から無効に変更してください
マイクが機能しない、または検出されない	Intel 第11世代CPU (Tiger Lake) プラットフォームを搭載したボイスレコーダーアプリでマイクが機能しない、または検出されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デバイスマネージャでUSBオーディオドライバーのIntel Smart Sound Technologyを無効にして、PCを再起動してください</li> <li>・ 代替として、C2422HE/C2722DE/C3422WE モニターのファームウェアバージョン M2T104/M3T104/M2T104 またはそれ以降をダウンロードすることもできます。<a href="https://www.dell.com/support">https://www.dell.com/support</a> をご参照ください</li> </ul>
録画した動画から音が聞こえない	Intel 第11世代CPU (Tiger Lake) プラットフォームを使用して録画した動画から音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デバイスマネージャでUSBオーディオドライバーのIntel Smart Sound Technologyを無効にして、PCを再起動してください</li> <li>・ 代替として、C2422HE/C2722DE/C3422WE モニターのファームウェアバージョン M2T104/M3T104/M2T104 またはそれ以降をダウンロードすることもできます。<a href="https://www.dell.com/support">https://www.dell.com/support</a> をご参照ください</li> </ul>
音量ダウン/音量アップのいずれかを押した時、OSD音量バーの応答に遅れがある	Intel 第11世代CPU (Tiger Lake) プラットフォームに接続されたモニターで音量ダウン/音量アップのいずれかを押した時、OSD音量バーの応答に遅れがある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デバイスマネージャでUSBオーディオドライバーのIntel Smart Sound Technologyを無効にして、PCを再起動してください</li> <li>・ 代替として、C2422HE/C2722DE/C3422WE モニターのファームウェアバージョン M2T104/M3T104/M2T104 またはそれ以降をダウンロードすることもできます。<a href="https://www.dell.com/support">https://www.dell.com/support</a> をご参照ください</li> </ul>



問題	経験する事項	考えうる解決方法
スピーカーから音が出ない	コンピューターでオーディオ/ビデオを再生してもスピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デフォルトの再生デバイスを Echo Cancelling Speakerphone (エコーキャンセリングスピーカーフォン、C2422HE/C2722DE/C3422WE)、あるいは DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE に設定してください。</li> <li>・モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。</li> <li>・モニターを工場出荷時の設定にリセットしてください。</li> </ul>
スピーカーの音量が低すぎる	サウンド設定のインターフェースで <b>DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE</b> を選択するとスピーカーの音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サウンド設定インターフェースで <b>DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE</b> のスピーカーの音量を最大に設定してください</li> <li>・音量アップのボタンを押して、<b>DELL C2422HE/C2722DE/C3422WE</b> のスピーカーの音量を上げてください</li> </ul>
ウェブカムが検出されない	ウェブカムは Windows デバイスマネージャーで検出されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。</li> <li>・USB アップストリームケーブルがモニターとコンピューターまたはノートパソコンの間に接続されているか、確かめてください。</li> <li>・USB アップストリームケーブルをコンピューターやノートパソコンへ再度接続してください。</li> </ul>
ウェブカムが接続できないか、接続が解除される	モニターのカメラを検出できないか、PC のカメラへ戻せない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターを工場出荷時の設定にリセットしてください。</li> <li>・モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。</li> <li>・UC 会議アプリケーションのカメラ/ビデオ設定でモニターのカメラを再度選択してください</li> </ul>



問題	経験する事項	考えうる解決方法
マイクがミュートされている	マイクは Windows デバイスマネージャーでミュートされている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブカムとマイクのモジュールを引き延ばしてください。</li> <li>・USB アップストリームケーブルがモニターとコンピューターまたはノートパソコンの間に接続されているか、確かめてください。</li> <li>・USB アップストリームケーブルをコンピューターやノートパソコンへ再度接続してください。</li> <li>・モニターでマイクが有効にされており、ミュートが解除されていることを確かめてください。マイクのミュート LED が赤色に点灯(マイクがミュートされていることを示します)している場合、マイクボタンを押してマイクのミュートを解除してください。</li> <li>・モニターのマイクが選択されており、UC のアプリケーションの設定で有効にされているか、ミュート解除されていることを確かめてください。</li> </ul>
マイクの音量が低すぎる	マイクの音量が低すぎる / オーディオ/ビデオ通話の際に他の参加者に聞こえる音が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。ミュートボタンの LED が消灯します(マイクのミュートが解除されたことを示します)。</li> <li>・ユーザーとマイクの距離を調整してください。ユーザーはマイクからあまり遠すぎない距離に座る必要があります。ユーザーとマイクの最適な距離は 70 cm です。</li> <li>・モニターのマイクが選択されており、UC のアプリケーションの設定で有効にされているか、ミュート解除されていることを確かめてください。</li> <li>・PC 側、または UC のアプリケーションでサウンド設定のインターフェースからマイクの音量を上げてください。</li> </ul>
フロントのボタンが機能しない	スピーカーのボタンを押しても UC のアプリケーションが応答しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USB アップストリームケーブル (Type-A - Type-B または Type-C - Type-C) が PC からモニターへ接続されていることを確かめてください。</li> <li>・ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。</li> <li>・一部の UC プラットフォーム/アプリケーションのミュートは、ミュートボタンを押して有効にできますが、UC プラットフォームのミュートアイコンは同期されません(アイコンはミュート解除を示します)。詳細は、<a href="#">統合通信 (UC) プラットフォームの互換リスト</a>をご覧ください</li> </ul>



問題	経験する事項	考える解決方法
ウェブカムの画像の露出度が高すぎる	ウェブカム画像の背景の露出度が高すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲光を調整してください。モニターを明るい環境に設置してください。天井からの照明光の下が推奨されます。ユーザーは暗い背景を避けてください。ユーザーは明るい直射日光の当たる窓に向くことは避けてください。</li> <li>・代替として、C2422HE/C2722DE/C3422WE モニターのファームウェアバージョン M2T105/M3T105/M2T105 またはそれ以降をダウンロードすることもできます。ウェブカムの自動露出(AE)機能が向上します。<a href="https://www.dell.com/support">https://www.dell.com/support</a> をご参照ください。</li> </ul>
ウェブカムの画像に粒子が見えたり、暗くなる	ウェブカムの画像が粗っぽくなり、暗くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲光を調整してください。モニターを明るい環境に設置してください。天井からの照明光の下が推奨されます。ユーザーは暗い環境を避けてください。</li> </ul>
ウェブカムの画像がぼやける	ウェブカムの画像がぼやける/はっきりしない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブカムの前面に張り付いていた透明の保護フィルムを剥がしてください。</li> <li>・保護フィルムが既に剥がれている場合、少し湿らせた布でフロントのウェブカムの表面を拭き取ってください。</li> <li>・ユーザーとカメラの距離を調整してください。ユーザーはカメラからあまり遠すぎない距離に座る必要があります。ユーザーとカメラの最適な距離は 70 cm です。</li> </ul>



## Microsoft® Teams® / Skype for Business® 固有の問題

具体的な症状	経験する事項	考える解決方法
<b>Teams</b> ボタンが機能しない	<b>Teams</b> ボタンを短く押しても、Teams アプリケーションが画面の前面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ USB アップストリームケーブル (Type-A - Type-B または Type-C - Type-C) が PC からモニターへ接続されていることを確かめてください。</li><li>・ Teams アプリケーションにログイン済みで、バックグラウンドで動作していることを確かめてください。Teams ボタンの LED が白く点灯します。</li><li>・ Teams アカウントは「Teams 専用」モードで提供または設定されていることを確かめてください。テナントの管理者が「Teams 専用」モードへアカウントを設定できるはずです。</li><li>・ Teams ボタンは、Teams アプリケーションが「Teams 専用」モードの場合のみ機能します。設定は企業環境によって異なるため、モニターで Teams ボタンが機能しない可能性もあります。システム管理者へお問い合わせください。</li></ul>
<b>Hookswitch</b> ボタンが機能しない	<b>Hookswitch</b> ボタンを短く押しても通話に応答できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ USB アップストリームケーブル (Type-A - Type-B または Type-C - Type-C) が PC からモニターへ接続されていることを確かめてください。</li><li>・ Teams アカウントは「Teams 専用」モードで提供または設定されていることを確かめてください。テナントの管理者が「Teams 専用」モードへアカウントを設定できるはずです。</li></ul>
<b>Mute (ミュート)</b> ボタンが機能しない	<b>Mute (ミュート)</b> ボタンを押してもマイクをミュートしたりミュートを解除できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ USB アップストリームケーブル (Type-A - Type-B または Type-C - Type-C) が PC からモニターへ接続されていることを確かめてください。</li><li>・ ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。ミュートボタンの LED が消灯します (マイクのミュートが解除されたことを示します)。</li><li>・ Teams アカウントは「Teams 専用」モードで提供または設定されていることを確かめてください。テナントの管理者が「Teams 専用」モードへアカウントを設定できるはずです。</li></ul>



---

ウェブカムの画像が存在しない	Skype for Business (SfB) を使用する場合にウェブカムに画像が映らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。</li><li>・Skype ビデオデバイスの設定で「DELL Monitor RGB Webcam」(Dell モニター RGB ウェブカム) をカメラとして選択してください。</li></ul>
ウェブカムが使用済みとなっている	ウェブカムが使用済みとなっており、使用できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ウェブカムのモジュールを引き延ばしてください。</li><li>・同時に使用する会議ソフトウェアは1つのみにしてください。新たに会議ソフトウェアを使用する場合は、それまでの会議ソフトウェアを閉じてください。</li></ul>

---



## ユニバーサル・シリアル・バス (USB) に固有の問題

具体的な症状	経験する事項	考える解決方法
USBインターフェースが機能しない	USB 周辺機器が機能しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ディスプレイがオンになっていることか確認します。</li><li>・アップストリームケーブルをコンピュータに再度接続します。</li><li>・USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再度接続します。</li><li>・モニターの電源を切り、再びオンにします。</li><li>・コンピュータを再起動します。</li><li>・ポータブルハードドライブなどの一部 USB デバイスは、より高い電源を必要とします。ドライブをコンピュータに直接接続してください。</li></ul>
super speed USB 3.2 Gen 1 インターフェースが遅い。	super speed USB 3.2 Gen 1 周辺機器の動作が遅い、またはまったく動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンピュータが USB 3.0 に対応しているか確認します。</li><li>・コンピュータの中には、USB 3.0、USB 2.0、USB 1.1ポートが付いているものもあります。正しい USB ポートが使用されているか確認してください。</li><li>・アップストリームケーブルをコンピュータに再度接続します。</li><li>・USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再度接続します。</li><li>・コンピュータを再起動します。</li></ul>
USB 3.0 デバイスを接続すると、ワイヤレス USB 周辺機器が機能しなくなる	ワイヤレス USB 周辺機器の応答が遅いか、周辺機器とレシーバーの距離が短くなった場合にのみ機能する	<ul style="list-style-type: none"><li>・USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB レシーバーの距離を離します。</li><li>・ワイヤレス USB レシーバーとワイヤレス USB 周辺機器の距離を、できるだけ短くします。</li><li>・USB 延長ケーブルを使用して、ワイヤレス USB レシーバーを USB 3.0ポートからできるだけ離します。</li></ul>
USB が機能しない	USB の機能がない	入力ソースと USB のペアリング表を参照してください。



# 付録

## FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、  
[https://www.dell.com/regulatory\\_compliance](https://www.dell.com/regulatory_compliance) の規制対応ウェブサイトを参照してください。

## Dell へのお問い合わせ

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

 **注釈:** 利用できるインターネット接続がない場合、購入時の請求書、梱包票、請求書、または Dell 製品カタログにも連絡先情報が記載されています。

Dell では、複数の方法で、オンラインおよび電話によるサポートとサービスを提供しています。ご利用いただける方法は、国や製品によって異なり、お住まいの地域ではご利用いただけないサービスもあります。

**オンライン上のモニターサポートに関するコンテンツについては：**

<https://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

**販売、テクニカルサポート、またはカスタマーサービス上の問題についてDellにお問い合わせいただく場合は：**

1. <https://www.dell.com/support> にアクセスしてください。
2. ページの右下にある国地域選択ドロップダウンメニューでお住まいの国または地域を確認します。
3. 国ドロップダウンメニューの横にあるお問い合わせをクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートへのリンクを選択します。
5. 都合の良い Dell への連絡方法を選択します。

## エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース

C2422HE: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/394427>

C2422HE WOST: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/420518>

C2722DE: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/394149>

C3422WE: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/402022>

